

第 1 章

沿 革

- 1 水道事業のあゆみ
- 2 水道事業の概要と認可

第 1 章 沿 革

1. 水道事業のあゆみ

年 月 日	事 項
昭和	
3. 3. 30	水道敷設案を市議会へ提案し、全会一致をもって可決された。
3. 11. 6	水道布設認可。 （計画給水人口 80,000 人、1 人 1 日給水量 1110、昭和 3 年度～昭和 6 年度、総工費 135 万円）
3. 12. 1	水道布設起工式。
4. 1. 1	水道創設工事の実施機関として、市水道部及び水道敷設委員会を設置。
5. 7. 15	主要部工事が完成し、配水池までの仮通水を行う。
6. 6. 22	水道通水式典を挙行し、ここに永年に亘る市民待望の歴史的給水が開始された。
7. 10. 1	水道部を市長事務局に属する水道課として発足。
18. 8.	伏木拡張事業計画を策定。（給水人口 30,000 人、1 人 1 日最大配水量 2000、昭和 18 年～昭和 20 年度、総事業費 85 万円）
19. 2. 2	伏木地区拡張事業（第 1 期拡張事業）認可。 （計画給水人口 110,000 人、1 人 1 日最大給水量 2000、1 日最大給水量 22,000 m ³ ）
23. 12. 1	市役所機構の改革により部制が採られ、水道部上水課と改まる。
27. 10. 1	地方公営企業法の施行を機に同法の全面適用 を受け、市長部局から分離し、高岡市公営企業水道部として発足、従来の官庁会計から企業会計に切り替えた。
28. 6. 5	地方公営企業法適用当時の部課は、部長（管理者）、次長の下に業務、工務の 2 係制であったが、事業の膨張により既設の業務係を業務係と経理係に分離し、3 係とした。
31. 12.	第 2 期拡張事業計画を策定。（総事業費 4 億円、昭和 32 年度～昭和 34 年度）
31. 12. 24	第 2 期拡張事業認可。 （計画給水人口 150,000 人、1 人 1 日最大給水量 3200、1 日最大給水量 48,000 m ³ ）
32. 1. 15	市役所全体の機構改革に伴い、従前の公営企業水道部を水道局と改め、局に局長、次長を置くほか、4 課 3 業務所を設置し、業務課に庶務と業務の 2 係を、経理課に経理係を、工務課に計画と工事の 2 係を新設。
33. 5. 2	二塚、西広上簡易水道事業認可。（総工事費 500 万円、給水人口 1,050 人）
34. 3. 18	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 35 年度までの継続事業、総事業費 4 億 3,600 万円に変更、起債 4 億 1,600 万円、自己資金 2,000 万円）
34. 4. 1	高岡市下水道条例施行規則の改正により、市長から下水道使用料認定徴収事務が委任されて下水道使用料徴収を開始。
35. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 36 年度までの継続事業に変更）
35. 4. 1	集金委託実施。
35. 9. 30	大門町への上水道供給契約を締結。
35. 12.	変更認可。（計画給水人口 154,000 人、1 日最大給水量 49,280 m ³ ）
36. 3. 15	第 2 期拡張事業を変更。（昭和 38 年度まで 2 か年延長、総事業費 5 億 6,000 万円に変更）
36. 11. 13	通水 30 周年記念式典。
37. 3. 14	第 2 期拡張事業を変更。（総事業費 6 億 1,000 万円に変更）

年 月 日	事 項
昭和	
37. 7. 20	石堤地区簡易水道事業認可。(総工費 666 万円、給水人口 1,030 人)
39. 3. 26	第 2 期拡張事業を変更。(竣工期日の延長及び総事業費 6 億 2,200 万円に変更、起債 5 億 8,900 万円、自己資金 3,300 万円)
39. 10. 1	拡張事業に伴い建設課を新設。
40. 4. 1	料金改定を実施。(平均 39.1%値上げ) 水道料金の口座振替実施。
41. 1.	第 3 期拡張事業計画を策定。(総事業費 7 億 5,000 万円、昭和 41 年度～昭和 45 年度)
41. 2. 24	第 3 期拡張事業認可。 (計画給水人口 156,874 人、1 人 1 日最大給水量 463ℓ、1 日最大給水量 72,600 m ³)
41. 3. 31	富山県営水道用水供給事業と受水協定を締結。
42. 4. 1	電子計算機導入。
42. 5. 30	中田下山田地区の組合営簡易水道に砺波市から受水。
43. 4. 30	庄川水管橋(延長 515m)及び庄川幹線配水管布設工事(口径 600 mm ～ 900 mm、延長 12,719m)の完成。
43. 6. 15	庄川幹線竣工通水式。
43. 7. 1	富山県と高岡市が水道用水受給契約を締結し、富山県営水道(和田川水系)から浄水を受水。
44. 3. 19	料金改定(平均 36%値上げ)議決、昭和 44 年 4 月 1 日から施行。
44. 5. 1	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 47 年度まで 2 か年延長、総事業費 11 億 8,300 万円に変更)
44. 6. 20	中田配水場管理室(鉄筋コンクリート平屋建 133.9 m ²) 1 棟完成。
44. 7. 15	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。
45. 11. 5	能町業務所・ポンプ室(鉄筋コンクリート平屋建 2 棟)完成。
46. 8. 23	高岡市水道庁舎起債が認可された。
47. 2. 14	第 3 期拡張事業を変更。(昭和 48 年度まで延長、総事業費 16 億 3,800 万円に変更)
47. 7. 30	中田配水池(容量 6,500 m ³) 1 池完成。(工事費 4,175 万円)
48. 3. 29	料金改定(平均 41.9%値上げ)議決、昭和 48 年 4 月 1 日から施行。
48. 4. 1	水道事業の維持管理に万全を期すため、従来の維持管理係を維持係と管理係に分離。
49. 2.	第 4 期拡張事業計画を策定。(総事業費 20 億円、昭和 49 年度～昭和 54 年度)
49. 3. 30	第 4 期拡張事業認可。 (計画給水人口 161,826 人、1 人 1 日最大給水量 622ℓ、1 日最大給水量 100,700 m ³) 清水町水道公園築造工事。(昭和 49 年 6 月 30 日完成)
49. 3. 31	二塚、石堤地区簡易水道を廃止。
49. 4. 1	中田下山田簡易水道を廃止。
51. 2. 12	伏木庁舎新築工事。(総事業費 1,220 万円、昭和 51 年 5 月 31 日完成)
51. 3.	氷見市との災害対策連絡管を布設。(高岡市太田地内)
51. 3. 31	清水町(一部)、伏木業務所(赤坂地区)を売却。
51. 4. 1	第 4 期拡張事業を変更。(総事業費 36 億円に変更)
51. 5. 10	上関庁舎新築工事。(総工事費 1 億 8,200 万円、昭和 51 年 11 月 13 日完成)
51. 9. 24	料金改定(平均 43.1%値上げ)議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。 加入金制度の新設議決、昭和 51 年 10 月 1 日から施行。
51. 10. 1	機構改革の実施、4 課 3 業務所 1 管理所から 7 課 2 業務所に変更した。

年 月 日	事 項
昭和	
52. 4. 1	第 1 次計画漏水調査の実施。(昭和 52 年度～昭和 56 年度)
52. 8. 1	集中監視制御システム設備の一部稼働。
52.10. 1	能町業務所の廃止。 隔月検針の実施。(官公署、大口契約者を除く)
52.12.15	上関庁舎量水器修理場の完成。(鉄筋平屋建 146.30 m ² 、工事費 1,215 万円)
53. 3.24	料金改定(平均 19.6%値上げ) 議決、昭和 53 年 4 月 1 日から施行。 第 4 期拡張事業を変更。(総事業費 38 億円に変更)
53. 3.31	小矢部川水管橋工事完成。(口径 900 mm、延長 261.5m、工事費 2 億 2,000 万円)
53. 5.	高岡西部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 1,642 万円、昭和 53 年度～昭和 54 年度)
54. 3.31	集中監視制御システム導入。(工事費 1 億 8,700 万円)
54. 4. 1	富山県西部水道用水供給事業子撫川水源より浄水の受水を開始。 集金制度を廃止、納付制を採用。
54. 5.26	水道 50 周年記念式典及び国吉配水池、水道つつじ公園、西部簡易水道の完工式。
54. 7.	高岡市頭川無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 4,977 万円)
54. 7.25	氷見市細越地区への上水道供給開始。分水契約を締結。
54.10. 1	機構改革の実施、量水器センターを設ける。
55. 4. 1	給水工事の材料を公認業者持ちとする。
55. 4.13	水道局新庁舎竣工式。(地上 3 階延面積 1,343 m ² 、工事費 2 億 3,299 万円)
55. 4.	高岡南部無水源地域簡易水道建設事業計画の策定。(総事業費 1 億 8,391 万円、昭和 55 年度～昭和 56 年度)
55. 9.30	伏木配水池及び集中監視制御設備の完成。(工事費 1 億 5,742 万円、6,330 万円)
56. 2.	第 1 次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 20 億円、昭和 56 年度～昭和 60 年度) 料金改定(平均 26.6%値上げ) 議決、昭和 56 年 4 月 1 日から施行。
56. 4. 1	第 2 次計画漏水調査の実施。(昭和 57 年度～昭和 59 年度)
57. 3.	射水上水道企業団との災害対策連絡管を布設。(新湊市川口地内)
57. 6.30	配水制御設備工事完成。(工事費 3 億 2,262 万円)
58. 3.	配水管更生事業計画を策定。
58. 9.21	料金改定(平均 27.9%値上げ) 議決、昭和 58 年 10 月 1 日から施行。
59.12. 1	射水上水道企業団と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
60. 4. 1	第 3 次計画漏水調査の実施。(昭和 60 年度～昭和 64 年度)
60. 4.24	厚生省企画「おいしい水研究会」による水道水のおいしい都市に選定される。
60. 5.27	水道公園清水町配水塔が厚生省企画の「近代水道百選」に選定される。
61. 3.	第 2 次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 16 億円、昭和 61 年度～昭和 65 年度) 配水管更生事業計画を策定。(総事業費 4 億円、昭和 61 年度～昭和 65 年度)
61. 3.28	第 4 期拡張事業変更認可。(計画給水人口 176,900 人)
62. 4. 1	機構改革の実施により量水器センターを廃止する。
平成	
元. 3.27	消費税導入に伴う、料金改定議決、平成元年 4 月 1 日から施行。
元. 5.26	土曜閉庁実施に伴う、修繕工事委託契約を締結。
元. 7. 6	第 67 回 日本水道協会中部地方支部総会を開催。

年 月 日	事 項
平成	
2. 2. 9	ステンレス給水管を採用。(平成2年度から使用)
2. 4. 1	第4次計画漏水調査の実施。(平成2年度～平成6年度) 配水管工事の資材を請負業者持ちに移行。
3. 3.	第3次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 61 億 5,000 万円、平成3年度～平成7年度)
3. 3.20	伏木配水池(低区)に緊急遮断弁設置。(工事費 5,253 万円)
3. 4. 1	検針業務一部委託。(伏木地区)
3. 6. 1	通水 60 周年記念式典を開催。
3. 9.24	料金改定(平均 21.5%値上げ)議決、平成3年12月1日から施行。 加入金改定議決、平成4年4月1日から施行。(資本的収入→収益的収入) (金額改定と資本的収入から収益的収入に変更)
4. 4. 1	検針業務一部委託。(野村地区など) 検針ハンディーターミナルの導入。 給水設計業務を水道工事指定店に移行。
4. 6.26	水道モニター制度を採用。
4. 7. 1	水道広報紙「うるおい」を発刊。
4.12.21	厚生省水質基準に関する省令の改正、平成5年12月1日から施行。 (水質基準項目 26 項目から 46 項目)
5. 4. 1	検針業務全面委託。
5. 6. 1	清水町配水塔資料館開館。
5. 8. 1	財務会計システム本稼働。
6. 4. 1	機構改革の実施により伏木業務所を統合。 3階建て建物への直結給水を開始。
7. 1.20	阪神・淡路大震災の被災地(西宮市)への応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 1月20日～2月28日、水道局職員 42 名、給水工事指定店職員 22 名)
7. 3.27	(財)高岡市水道サービス公社設立。(平成7年4月1日から業務開始)
7. 4. 1	第5次計画漏水調査の実施。(平成7年度～平成12年度)
7.12.	自動作図(CAD)設計積算システムを導入。
8. 3.	第4次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 85 億 5,000 万円、平成8年度～平成12年度)
8. 3.20	新集中監視制御システム設備の完成。(工事費 3 億 4,093 万円)
8. 5.	水の缶詰(高岡銘水物語～おいしい万葉の水)を製作。
8.11.15	清水町配水塔資料館が「登録有形文化財」に選定される。(平成8年12月20日登録)
8.12.	上水道震災対策計画を策定。
9. 2.21	清水町配水塔資料館旧第3源井上屋、水源地水槽が「登録有形文化財」に選定される。 (平成9年5月7日登録)
9. 3.26	消費税率改定に伴い料金改定議決、平成9年4月1日から施行。
9. 4. 1	中高層建築物への直結加圧給水を開始。
9.10. 2	水道つつじ公園が「とやま花の名所」に選定される。
10. 2.13	中田配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1 億 1,515 万円)

年 月 日	事 項
平成	
10. 3.	高岡市水道施設整備コスト縮減行動計画の策定。
10. 4. 1	水道法の一部改正に伴い、指定給水装置工事事業者制度の施行。 給水設計業務の指定工事事業者への全面移行。 県企業局に水質検査業務の一部を委託。
10. 6.	高岡市給水装置設計施工基準の作成。
10. 9. 1	災害時等による応急活動の協力に関する協定締結。(高岡市管工事業協同組合・市内資材業者 4 社)
11. 2.	宝来町無水源地域簡易水道建設事業計画の実施。(総事業費 3,397 万円、平成 10 年度～平成 11 年度)
11. 4. 1	組織の見直しにより全課に担当制を導入。(5 課 16 係 2 担当制から 4 課 15 担当制)
11. 4.	2000 年とやま国体にあわせ水の缶詰(高岡の水)をデザイン変更。
11. 7.	J R 高岡駅前に、P R 用水飲み場を設置。
11. 9.29	料金改定(平均 18.3%値上げ)議決、平成 11 年 12 月 1 日から施行。
11.10.12	中田配水場 2 号配水池補修工事完成。(2 か年継続事業費 7,140 万円)
11.11.10	水道局庁舎玄関のバリアフリー化工事完成。(工事費 155 万円)
12. 1.20	能町ポンプ場受変電設備更新工事完成。(工事費 3,150 万円)
12. 4. 1	地方分権一括法による水道法の改正に伴い、高岡市水道局簡易専用水道の適正な維持管理に関する規程の施行。
12.11.	砺波市との災害対策連絡管を布設。(高岡市戸出行兼地内)
12.12.26	氷見市・砺波市と災害などの相互応援給水に関する覚書を締結。
13. 3.	第 5 次配水施設整備事業計画を策定。 (総事業費 50 億 7,380 万円、平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4. 1	第 6 次計画漏水調査の実施。(平成 13 年度～平成 17 年度)
13. 4.25	国吉配水池外装補修工事完成。(2 か年継続事業費 6,357 万円)
13. 4.	通水 70 周年記念としてペットボトル「高岡の水」(500ml)の製造及び記念誌「高岡水道物語」を発刊。
13. 5.12	水道つつじ公園内に「うるおい水車」の設置除幕式。
13. 6. 1	水道料金システムの更新。
13.10.31	上関・国吉配水場塩素注入設備更新工事完成。(工事費 2,888 万円)
13.11.15	第 26 回 日本水道協会中部支部研究発表会を開催。
13.12.26	「高岡市水道局ホームページ」の開設。
15. 5.30	厚生労働省水質基準に関する省令の改正、平成 16 年 4 月 1 日から施行。 (水質基準項目 46 項目から 50 項目)
15. 9.16	高岡市庁内 LAN 接続に伴う情報ネットワーク基盤整備事業。(平成 15 年度～平成 17 年度)
15.11.	水道つつじ公園が「富山さくらの名所」に選定される。
16. 3.15	能町ポンプ場低圧盤及びポンプ盤更新工事完成。(工事費 3,171 万円)
16. 3.31	財務会計システムの更新事業。
16. 4. 1	自動作図(CAD)設計積算システムの更新。
16. 4.30	国吉配水池(PC 鋼棒定着柱)補修工事完成。(工事費 2,173 万円)
16. 8.25	水道料金コンビニ収納サービス開始。
16. 9.16	検針用ハンディーターミナルの更新。(平成 17 年 4 月 1 日稼動)

年 月 日	事 項
平成	
16. 10. 24	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 10 月 24 日～11 月 2 日、職員 20 名）
16. 12. 14	清水町配水塔資料館外壁補修工事完成。（工事費 1,417 万円）
16. 12. 17	庄川水管橋塗装塗替工事完成。（工事費 3,402 万円） 伏木 3 号配水池外面防水塗装塗替工事完成。（工事費 1,207 万円）
17. 4. 1	新潟県中越地震の被災地（長岡市）へ災害復旧対策等のため職員を派遣。 （期間 平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日、職員 2 名）
17. 9. 27	「水道ガイドライン」業務指標の算定・公表。
17. 11. 1	高岡市と福岡町が合併し、新「高岡市」誕生。 （水道事業・工業用水道事業・簡易水道事業を設置）
18. 2. 24	能町ポンプ場ポンプ室天井部石綿除去工事完成。（工事費 441 万円）
18. 3. 15	上関配水場整備工事完成。（工事費 1,097 万円）
18. 4. 1	庁内清掃・警備業務の長期契約を締結。
18. 4.	住民アンケート調査の実施。（一般用 2,000 世帯対象・結果 7 月）
18. 5. 18	高岡市水道事業経営委員会を設置。 （要綱 18.3.1 施行）
19. 1. 15	伏木配水場 3 号配水地（P C タンク内槽）補修工事完成。（工事費 1,130 万円）
19. 3. 15	上関庁舎耐震補強工事完成。（工事費 1,779 万円）
19. 3. 16	高新大橋 φ300mm 鋼管塗装塗替・補修工事完成。（工事費 1,353 万円）
19. 3. 31	高岡市水道ビジョンの策定・公表。
19. 3. 22	料金改定（平均 2.47%値下げ）議決、平成 19 年 4 月 1 日から施行。
19. 3. 25	能登半島地震の被災地（輪島市）へ応急給水活動に職員を派遣。 （期間 3 月 25 日～4 月 6 日、職員 25 名）
19. 7. 10	厚生労働省立入検査。
19. 7. 16	新潟県中越沖地震の被災地（上越市・柏崎市）へ応急給水及び漏水調査活動に職員を派遣。 （期間 7 月 16 日～7 月 27 日、職員 13 名）
19. 9. 14	事務事業改善委員会を設置。（要綱 19.9.1 施行）
19. 10. 31	本庁舎耐震診断業務委託。（141 万円）
19. 12. 14	中田配水場 1 号配水池外面改修工事完成。（工事費 1,446 万円）
19. 12. 14	千保川水管橋塗装塗替・鋼管補修工事完成。（工事費 943 万円）
20. 3. 25	料金改定（平均 1.07%値下げ）議決、平成 20 年 4 月 1 日から施行。
20. 4. 1	民間宅地開発に係わる水道管整備の設計積算業務の民間移行。
20. 7. 1	高岡開町 400 年記念版ペットボトル「高岡の水」を製造。
20. 7. 31	第 86 回日本水道協会中部地方支部総会を開催。
20. 12. 19	中田配水場配水池（P C タンク）補修工事完成。（工事費 2,365 万円）
21. 1. 15	検針業務委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 2. 26	高岡市管工事業協同組合と公道漏水修理工事委託契約を締結、平成 21 年 4 月 1 日から施行。
21. 3. 31	上関配水場 2 号配水池耐震補強計画業務委託。（788 万円） 高岡市水道事業変更認可〔第 4 期拡張事業（第 2 回変更）〕 （給水人口 176,900 人 → 154,500 人、1 日最大給水量 89,200 m ³ → 65,300 m ³ ）
21. 4. 1	庁内清掃・警備業務等の長期契約を締結。
21. 9. 12	高岡開町 400 年記念式典。（高岡市民会館）

年 月 日	事 項
平成	
21. 10. 13	水道料金システム端末パソコン及び検針用ハンディーターミナルの更新。 (平成 22 年 4 月 1 日稼動)
21. 12. 15	伏木高区配水池築造工事完成。(工事費 9,261 万円)
22. 3. 15	伏木配水場電気設備更新工事完成。(工事費 1 億 2,170 万円)
22. 3. 19	基幹施設耐震診断等業務委託(中田配水池・国吉配水池・伏木 3 号配水池)(1,512 万円)
23. 1. 14	検針業務等委託契約を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。(検針・開閉栓業務)
23. 3. 12	東日本大震災の被災地(茨城県龍ヶ崎市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 12 日～15 日、職員 4 名)
23. 3. 15	佐野水源紫外線処理施設整備事業の完工。(2 か年継続事業 総事業費 2 億 4,475 万円)
23. 3. 25	東日本大震災の被災地(宮城県石巻市)へ漏水調査及び応急給水活動に職員を派遣。 (期間 3 月 25 日～4 月 21 日、職員 18 名)
23. 3. 31	高岡市管工事業協同組合と水道施設等の協同保守に関する協定を締結、平成 23 年 4 月 1 日から施行。
23. 7. 30	新潟・福島豪雨の被災地へ(新潟県三条市)へ応急給水活動に職員を派遣。 (期間 7 月 30 日～8 月 2 日、職員 2 名)
23. 10.	通水 80 周年を記念して、パンフレット「高岡の水道施設」を作成。(2,000 部)
24. 1. 1	(財)高岡市水道サービス公社の解散。
24. 1. 19	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 24 年 4 月 1 日から施行。
24. 3. 15	庄川水管橋耐震補強工事完成。(平成 22 年度～23 年度 総工事費 1 億 7,532 万円)
24. 8.	高岡市水道ビジョンの見直し。
24. 10. 10	日本水道協会中部地方支部合同防災訓練の開催。(上関配水場 10 月 10 日～11 日)
24. 11. 5	水道局上関庁舎外壁改修工事完成。(工事費 1,061 万円)
25. 3. 21	上関配水場電気設備更新工事完成。(平成 23 年度～24 年度 総工事費 2 億 2,800 万円)
25. 4. 1	警備業務委託の拡大に伴い職員の休日当番制の廃止。
25. 11. 15	中田配水場 1 号、2 号配水池耐震補強工事完成。(工事費 1,554 万円)
26. 3. 14	公営企業会計システムの更新。(1,969 万円)
26. 3. 20	料金改定(平均 1.17%値下げ及び消費税率改定)議決、平成 26 年 4 月 1 日から施行。 料金計算の端数処理を 10 円未満切捨てから 1 円未満切捨てに変更。
26. 4. 1	高岡市上下水道事業の組織統合により、『高岡市上下水道局』が発足。
26. 8.	ペットボトル「高岡の水」のラベルデザインを 3 種類に変更。
26. 11. 25	長野県神城断層地震の被災地(白馬村)応急給水及び応急復旧活動に職員を派遣。 (期間 11 月 25 日～11 月 28 日、職員 4 名)
27. 1. 28	高岡市水道料金等徴収業務委託契約を締結、平成 27 年 4 月 1 日から施行。
27. 1. 30	佐野取水場 取水井・調圧槽補修及び耐震補強工事完成。(工事費 2,950 万円)
27. 3. 16	能町ポンプ場流量調整弁盤更新工事完成。(工事費 7,160 万円)
27. 5. 1	(株)ジェネッツと災害等における応援業務に関する協定を締結、平成 27 年 5 月 1 日から施行。
27. 6. 1	ペットボトル「高岡の水」が 2015 モンドセレクション金賞受賞。
28. 3. 15	小矢部川水管橋耐震補強工事完成。(工事費 8,681 万円)
29. 2. 28	国吉配水池に緊急遮断弁設置。(工事費 1 億 2,307 万円)
29. 3. 15	上関配水場集中監視設備更新及び水質自動測定装置 3 箇所設置(工事費 4 億 3,847 万円)
29. 3. 31	高岡市上下水道ビジョン(計画期間：平成 29 年度～平成 38 年度)の策定・公表。
29. 4. 1	水道事業に簡易水道事業を経営統合。

2. 水道事業の概要と認可

事業名	主なる工事内容
創設	取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ300mm）1,782m 急速ろ過槽（キャンデー一式） 配水塔 29.4m（鉄筋コンクリート造・容量 360 m ³ ） 配水池 2 池・ベンチュリーメーター（φ50mm）1 基 配水ポンプ 6 台・ディーゼル発電機 2 基 配水管（φ100mm～φ500mm）40,995m 取・配水ポンプ室・機関室・ろ過室・公舎一式・電気設備一式
伏木地区 拡張事業	取水井（φ300mm）3井・導水管（φ250mm～φ400mm）1,695m 送水ポンプ（45馬力）2台 送水管（φ450mm）4,577m・吸水槽 1 基 加圧ポンプ（75馬力）2台・伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 伏木高区配水池 1 池・配水管（φ75mm～φ450mm）16,608m
第2期 拡張事業	取水井（内径 3～5m）4 井・調圧槽 1 基 水中モーターポンプ（40馬力）6 台・導水管（φ700mm）4,060m 上関配水池（容量 4,500 m ³ ）2 池・吸水井 1 井 配水ポンプ（75馬力）4 台・伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 送水管（φ400mm）4,300m・配水管（φ100mm～φ700mm）71,490m ディーゼル発電機（上関 500KVA・佐野 100KVA）2 基 上関配水場及び佐野取水場建築一式・電気設備一式
第3期 拡張事業	庄川水管橋 515m・中田配水池（容量 6,500 m ³ ）2 池 塩素滅菌機一式・配水管（φ100mm～φ900mm）177,574m 送水管（φ600mm）1,000m・計装設備一式 管理室建築 108.54 m ² ・配水場用地 20,600 m ²
第4期 拡張事業	小矢部川水管橋 261.5m・国吉配水池（容量 6,000 m ³ ）2 槽 伏木低区配水池（容量 1,500 m ³ ）1 池 配水管（φ75mm～φ900mm）90,690m 集中監視制御システム設備一式・管理室 1 棟・配水場等用地 42,252 m ²
第1次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ400mm）72,275m 配水制御設備一式
第2次配水施設 整備事業	配水管整備（φ50mm～φ450mm）58,297m 佐野水源地・中田配水池・伏木配水池・能町ポンプ場等の設備改良 伏木配水池緊急遮断弁設置
第3次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）213,892m 集中監視制御設備の更新
第4次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）131,267m 地震災害対策〈上水道震災対策計画の策定、中田配水池緊急遮断弁設置、基幹施設の耐震診断〉 給水管のステンレス化 5,424 件
第5次配水施設 整備事業	配水管整備（φ40mm～φ700mm）89,471m 基幹施設の整備〈場内連絡管布設替〉 給水管のステンレス化 4,916 件

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 1,350,000 変更 1,148,732	昭和 3. 12	昭和 6. 6	昭和 3. 11. 6	(人) 80,000	(ℓ) 111	(m³) 8,880
計画 850,000 変更 221,675,000	19. 4	31. 11	変更 19. 2. 2	110,000	200	22,000
計画 400,000,000 変更 436,000,000 変更 560,000,000 変更 610,000,000 変更 622,000,000	32. 4	35. 3 36. 3 37. 3 39. 3 39. 10	変更 31. 12. 24 変更 35. 12. 27	150,000 154,000	320	48,000 49,280
計画 750,000,000 変更 1,183,000,000 変更 1,638,000,000	41. 4	46. 3 48. 3 49. 3	変更 41. 2. 24	156,874	463	72,600
計画 2,000,000,000 変更 3,600,000,000 変更 3,800,000,000	49. 4	55. 3 56. 3	変更 49. 3. 30	161,826	622	100,700
計画 2,000,000,000	56. 4	61. 3				
計画 1,600,000,000	61. 4	平成 3. 3	変更 61. 3. 28	176,900	504	89,200
計画 6,150,000,000 実績 9,030,442,893	平成3. 4	8. 3				
計画 8,550,000,000 (H9. 10事業費の見直し 8,043,000,000) 実績 6,955,624,000	8. 4	13. 3				
計画 5,073,800,000 実績 5,549,876,000	13. 4	18. 3				

事業名	主なる工事内容
配水施設 整備事業	老朽管整備 3,336m 給水管のステンレス化 878件 管路整備 7,634m 基幹施設の整備 〈配水池補修、上関庁舎耐震補強等〉 消火栓整備 29件 未普及地域整備 1,438m
第1次水道施設 整備事業	老朽管の整備 15,348m 管路の整備 27,116m 未普及地域の整備 1,435m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,197件 消火栓の整備 佐野水源紫外線処理 21,000m ³ /日 施設整備
第2次水道施設 整備事業	老朽管の整備 24,939m 管路の整備 30,915m 未普及地域の整備 2,000m 基幹施設の整備 〈配水池補修、耐震強化、耐震診断等〉 給水管のステンレス化 4,897件 消火栓の整備

事業費	着手年月	完工年月	認可事項			
			認可年月日	計画給水人口	一人一日最大給水量	一日最大給水量
(円) 計画 958,268,000 実績 860,667,000	平成 18. 4	平成 19. 3				
計画 3,460,000,000 実績 3,959,694,000	19. 4	24. 3	変更 21. 3. 31	154,500	423	65,300
計画 6,431,952,000 実績 6,249,953,000	24. 4	29. 3				

第 2 章

水道施設整備計画

水道
施設
整備
計画

1 第 2 次水道施設整備事業の推移

第 2 章 水道施設整備計画

1. 第2次水道施設整備事業の推移

年 度		平成24年度		平成25年度		
事 業 区 分		事業量（m）	金額（千円）	事業量（m）	金額（千円）	
老 朽 管 の 整 備	計 画	5,688	327,000	5,055	624,000	
	実 績	6,233	500,810	5,408	612,275	
管 路 の 整 備	計 画	3,560	264,000	6,944	208,500	
	実 績	6,412	343,815	7,702	410,647	
未 普 及 地 域 の 整 備	計 画	220	11,000	445	11,000	
	実 績		3,843	1,128	25,103	
基 幹 施 設 の 整 備	計 画		200,000		256,200	
	実 績		140,077		22,795	
給水管のステンレス化	計 画	1,176	205,800	942	184,450	
	実 績	803	146,430	906	177,899	
消 火 栓 の 整 備	計 画		20,202		9,000	
	実 績	40	17,100	34	15,443	
事 務 費	計 画		127,534		105,012	
	実 績		132,319		115,044	
計	計 画	9,468	1,155,536	12,444	1,398,162	
	実 績	12,645	1,284,394	14,238	1,379,206	
財 源 内 訳	地 方 債	計 画		250,000		350,000
		実 績		200,000		300,000
	そ の 他	計 画		59,750		256,901
		実 績		108,006		110,005
	一 般 財 源	計 画		845,786		791,261
		実 績		976,388		969,201
	合 計	計 画		1,155,536		1,398,162
		実 績		1,284,394		1,379,206
累積進捗率(%)		計 画		16.7		36.9
		実 績		18.6		38.5

平成26年度		平成27年度		平成28年度		計	
事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)	事業量 (m)	金額 (千円)
5,310	612,000	4,505	624,000	4,381	580,600	24,939	2,767,600
4,872	633,631	3,687	558,569	3,242	294,371	23,442	2,599,656
6,944	187,500	6,744	190,000	6,723	190,000	30,915	1,040,000
4,849	365,177	4,767	290,355	4,267	262,982	27,997	1,672,976
445	11,000	445	11,000	445	11,000	2,000	55,000
661	31,945	1,749	68,995	1,260	33,315	4,798	163,201
	306,000		579,300		240,500		1,582,000
	77,396		88,060		561,541		889,869
941	184,450	942	184,450	896	172,000	4,897	931,150
755	151,375	916	201,341	690	179,997	4,070	857,042
	9,000		9,000		9,000		56,202
30	15,600	22	11,638	13	7,428	139	67,209
	105,012		84,059		63,107		484,724
	83,594		97,043		87,122		515,122
12,699	1,414,962	11,694	1,681,809	11,549	1,266,207	57,854	6,916,676
10,382	1,358,718	10,203	1,316,001	8,769	1,426,756	56,237	6,765,075
	350,000		350,000		350,000		1,650,000
	280,000		250,000		200,000		1,230,000
	276,989		281,077		171,847		1,046,564
	112,322		84,982		26,260		441,575
	787,973		1,050,732		744,360		4,220,112
	966,396		981,019		1,200,496		5,093,500
	1,414,962		1,681,809		1,266,207		6,916,676
	1,358,718		1,316,001		1,426,756		6,765,075
	57.4		81.7		100.0		
	58.2		77.2		97.8		

第 3 章

水 源

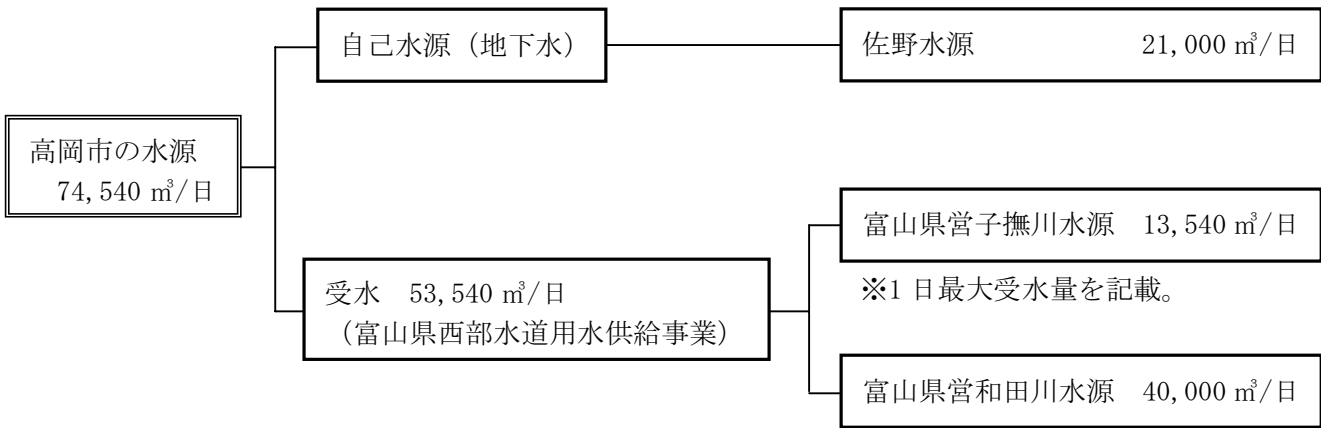
1 水 源

- (1) 高岡市の水源（平成29年度）
- (2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（平成29年度）
- (3) 施設別水源水量の推移
- (4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績
- (5) 子撫川水源の協定受給水量

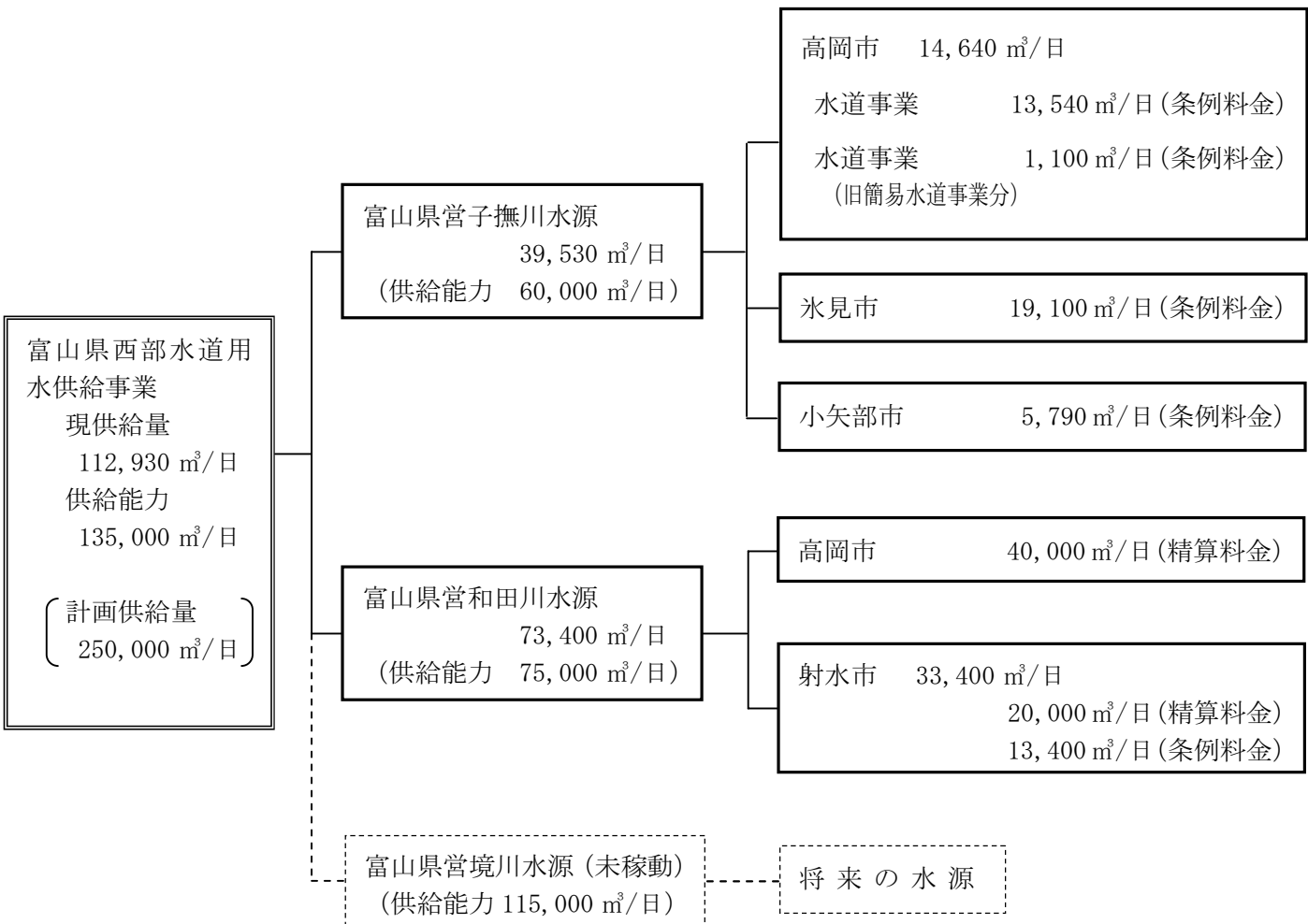
第 3 章 水 源

1. 水 源

(1) 高岡市の水源（平成 29 年度）



(2) 富山県西部水道用水供給事業の水源水量（平成 29 年度）



※各事業体の条例料金の対象水量は、1 日最大受水量を記載。

(3) 施設別水源水量の推移

(単位: m³/日)

年 度	自 己 水 源				県 受 水			合 計
	清水町水源	佐野水源	千保川水源	小 計	和田川水源	子撫川水源	小 計	
昭和6年	9,286	—	—	9,286	—	—	—	9,286
16	11,980	—	—	11,980	—	—	—	11,980
22	16,600	—	—	16,600	—	—	—	16,600
24	19,030	—	—	19,030	—	—	—	19,030
29	17,523	—	3,000	20,523	—	—	—	20,523
31	16,671	—	13,000	29,671	—	—	—	29,671
33	13,320	9,020	10,000	32,340	—	—	—	32,340
35	12,720	18,200	5,000	35,920	—	—	—	35,920
37	11,350	34,320	3,000	48,670	—	—	—	48,670
38	10,500	42,460	—	52,960	—	—	—	52,960
41	8,940	40,320	—	49,260	—	—	—	49,260
43	7,600	38,700	—	46,300	13,300	—	13,300	59,600
45	5,700	35,700	—	41,400	26,600	—	26,600	68,000
47	3,300	35,700	—	39,000	40,000	—	40,000	79,000
49	2,300	35,200	—	37,500	40,000	—	40,000	77,500
54	800	35,000	—	35,800	40,000	5,000	45,000	80,800
56	600	34,700	—	35,300	40,000	8,800	48,800	84,100
57	500	34,500	—	35,000	40,000	8,800	48,800	83,800
58	400	34,300	—	34,700	40,000	8,800	48,800	83,500
59	—	34,100	—	34,100	40,000	8,800	48,800	82,900
60	—	34,500	—	34,500	40,000	9,400	49,400	83,900
61	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
62	—	34,500	—	34,500	40,000	10,300	50,300	84,800
63	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
平成元年	—	34,500	—	34,500	40,000	11,700	51,700	86,200
2	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
3	—	34,500	—	34,500	40,000	13,300	53,300	87,800
4	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
5	—	34,500	—	34,500	40,000	14,200	54,200	88,700
6	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
7	—	24,000	—	24,000	40,000	15,100	55,100	79,100
8	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
9	—	24,000	—	24,000	40,000	13,600	53,600	77,600
10	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
11	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
12	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
13	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
14	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
15	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
16	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
17	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
18	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
19	—	24,000	—	24,000	40,000	15,200	55,200	79,200
20	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
21	—	24,000	—	24,000	40,000	14,590	54,590	78,590
22	—	21,000	—	21,000	40,000	14,590	54,590	75,590
23	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
24	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
25	—	21,000	—	21,000	40,000	13,860	53,860	74,860
26	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
27	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540
28	—	21,000	—	21,000	40,000	13,540	53,540	74,540

(4) 富山県西部水道用水供給事業における受水単価の実績

年 度	和田川水源（精算料金）			子撫川水源（条例料金）		
	協定受水量（m ³ /日）	精算総括費用（円）	精算単価（円）	協定受水量（m ³ /日）	受水費（円）	単価（円）
昭和44年	13,300	51,015,526	10.57	—	—	—
45	26,600	66,879,494	8.04	—	—	—
46	26,600	88,386,361	8.82	—	—	—
47	40,000	102,587,800	8.03	—	—	—
48	40,000	109,874,781	7.54	—	—	—
49	40,000	130,773,474	8.96	—	—	—
50	40,000	143,725,862	9.82	—	—	—
51	40,000	156,694,323	10.73	—	—	—
52	40,000	167,962,854	11.50	—	—	—
53	40,000	172,664,318	11.83	—	—	—
54	40,000	170,144,627	11.62	5,000	73,200,000	40
55	40,000	190,476,172	13.05	5,000	73,000,000	40
56	40,000	199,750,194	13.68	8,800	128,480,000	40
57	40,000	205,339,612	14.06	8,800	160,600,000	50
58	40,000	206,200,397	14.08	8,800	161,040,000	50
59	40,000	218,783,154	14.99	8,800	160,600,000	50
60	40,000	229,343,027	15.70	9,400	205,860,000	60
61	40,000	248,461,314	17.01	10,300	225,570,000	60
62	40,000	245,611,225	16.77	10,300	245,037,000	65
63	40,000	269,338,511	18.45	11,700	277,582,500	65
平成元年	40,000	260,139,149	17.82	11,700	298,935,000	70
2	40,000	289,117,418	19.80	13,300	339,815,000	70
3	40,000	309,468,223	21.14	13,300	365,085,000	75
4	40,000	316,628,676	21.69	14,200	367,441,500	75
5	40,000	325,040,916	22.26	14,200	414,640,000	80
6	40,000	338,060,745	23.15	15,100	389,152,000	80
7	40,000	350,084,026	23.91	15,100	469,761,000	85
8	40,000	365,158,601	25.01	13,600	421,940,000	85
9	40,000	366,043,802	25.07	13,600	446,760,000	90
10	40,000	361,929,727	24.79	15,200	499,320,000	90
11	40,000	400,555,000	27.44	15,200	500,688,000	90
		393,101,901	26.92			
12	40,000	415,996,901	28.49	15,200	499,320,000	90
		388,366,830	26.60			
13	40,000	396,003,928	27.12	15,200	527,060,000	95
		399,136,958	27.34			
14	40,000	405,922,958	27.80	15,200	527,060,000	95
		387,225,437	26.52			
15	40,000	403,467,437	27.63	15,200	528,504,000	95
		412,990,847	28.29			
16	40,000	415,092,847	28.43	15,200	499,320,000	90
		413,320,503	28.31			
17	40,000	421,758,503	28.89	15,200	494,527,500	90
		441,159,398	30.22			
18	40,000	453,072,398	31.03	15,200	471,580,000	85
		407,756,556	27.93			
19	40,000	404,797,556	27.65	15,200	472,872,000	85
		442,692,324	30.24			
20	40,000	425,681,324	29.16	22,100	399,401,250	75
		437,531,955	29.97	14,590		
21	40,000	415,798,000	28.48	22,100	399,401,250	75
		412,698,865	28.27	14,590		
22	40,000	418,790,670	28.68	22,100	399,401,250	75
		401,874,534	27.53	14,590		
23	40,000	404,304,534	27.62	22,100	355,093,200	70
		391,733,113	26.83	13,860		
24	40,000	392,972,113	26.92	22,100	354,123,000	70
		391,136,095	26.79	13,860		
25	40,000	381,189,095	26.11	22,100	354,123,000	70
		394,019,543	26.99	13,860		
26	40,000	353,209,543	24.19	22,100	319,320,300	65
		349,313,987	23.93	13,540		
27	40,000	395,435,987	27.01	22,100	320,190,000	65
		353,136,526	24.12	13,540		
28	40,000	363,681,526	24.91	22,100	319,320,300	65
		—	—	13,540		

※ 和田川受水費の精算方法の変更により、H11年度以降から2段書きとする。

上段が決算額、下段が県企業局精算額とする。

※ 子撫川の受水量は、平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）が設定された。

上段が協定水量、下段が基本水量。

※ 精算総括費用、受水費及び受水単価には消費税相当額を含まず。

(5) 子撫川水源の協定受給水量

(単位：m³/日)

年 度	S54. 4 協定締結	S61. 4 変 更	H3. 4 変 更	H8. 4 変 更	H11. 4 変 更	H14. 3 一部変更	H16. 3 一部変更	H18. 3 一部変更	H20. 3 変 更	H23. 3 変 更	H26. 3 変 更	単価 (円) (超過単価)
S54年	5,000											40
55	5,000											40
56	11,000											40
57	11,000											50
58	11,000											50
59	17,000											50
60	17,000											60
61	17,000	10,300										60
62	24,000	10,300										65
63	24,000	11,700										65
H元年		11,700										70
2		13,300										70
3		13,300	13,300									75
4		15,100	14,200									75
5		15,100	14,200									80
6		17,100	15,100									80
7		17,100	15,100									85
8		19,400	16,600	13,600								85
9		19,400	16,600	13,600								90
10		22,000	18,200	15,200								90
11		22,000	18,200	15,200	15,200							90
12		24,000	20,000	17,000	15,200							90
13			20,000	17,000	15,200							95
14			21,900	18,900	17,000	15,200						95
15			21,900	18,900	17,000	15,200						95
16			24,000	21,000	18,900	18,900	15,200					90
17				21,000	18,900	18,900	15,200					90
18				22,100	21,000	21,000	21,000	15,200				85
19					21,000	21,000	21,000	15,200				85
20					22,100	22,100	22,100	22,100	22,100	14,590		75 (150)
21～22									22,100	14,590		75 (150)
23～25										22,100 13,860		70 (140)
26～29											22,100 13,540	65 (130)

※ 平成20年3月変更分以降から月単位の基本水量（1日最大受水量）と超過単価が設定された。

受水量：上段 協定水量、下段 基本水量、受水単価：上段 基本単価、下段 超過単価。

※ 平成26～29年度の基本水量は、月別基本水量の最大受水量を記載。

平成28年度の月別基本水量

(単位：m³/日)

4月	5月	6月	7月	8月	9月
13,450	13,430	13,490	13,540	13,490	13,280
10月	11月	12月	1月	2月	3月
13,510	13,520	13,510	13,390	13,380	13,510

年間受水量 4,912,620m³ (閏年 4,926,000m³)

第 4 章

施 設 の 概 要

1 施設別概要

- | | |
|-------------|---------------|
| (1) 佐野取水場 | (11) 西部調圧槽 |
| (2) 中田配水場 | (12) 能町ポンプ場 |
| (3) 上関配水場 | (13) 西田ポンプ場 |
| (4) 国吉配水場 | (14) 頭川ポンプ場 |
| (5) 伏木配水場 | (15) 山川第一ポンプ場 |
| (6) 山川配水場 | (16) 木津取水場 |
| (7) 西田配水池 | (17) 清水町配水場 |
| (8) 頭川配水池 | (18) 本庁舎 |
| (9) 西広谷配水池 | (19) 上関庁舎 |
| (10) 勝木原配水池 | (20) 配水池有効容量 |

2 導・送・配水管布設状況

- (1) 導・送・配水管管種別総延長
- (2) 導水管延長
- (3) 送水管延長
- (4) 配水管延長

3 老朽铸铁管布設状況

4 給水管布設件数状況

5 震災対策

- (1) 管路全体の耐震化
- (2) 基幹管路の耐震化
- (3) 配水池の耐震化
- (4) 防災関係の備蓄状況

主な水道施設の概要

災害連絡管

伏木配水場

和田川・子撫川水道連結管

国吉配水場

能町ポンプ場

災害連絡管

上下水道局本庁舎

上関配水場

富山県和田川水道管理所

中田配水場

佐野取水場

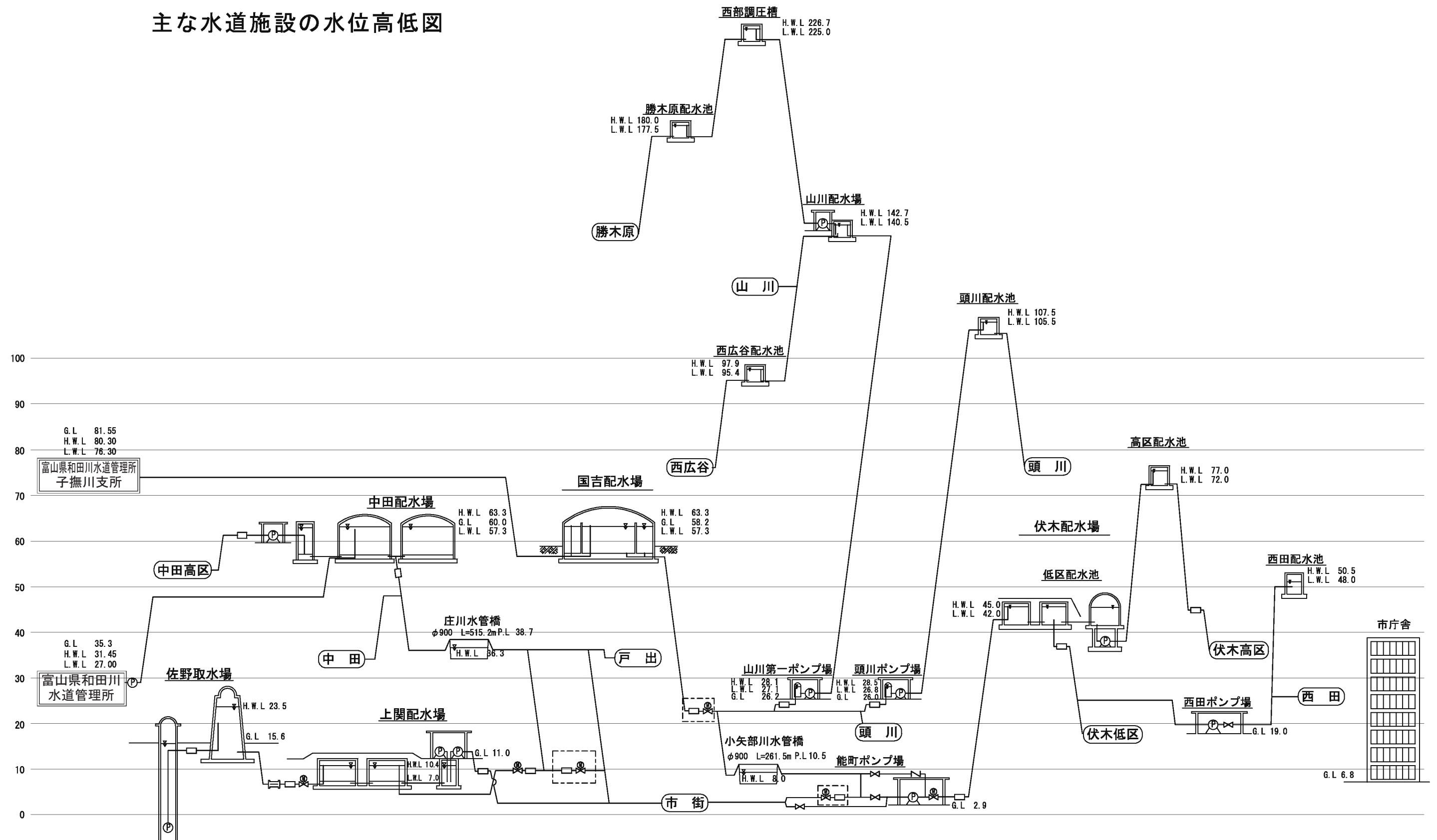
災害連絡管

富山県和田川水道管理所子撫川支所から

凡 例	
	中田・上関配水区
	国吉配水区
	伏木配水区
	簡易水道
	給水(行政)区域
	導・送水管
	配水幹線
	配水本管(φ300mm以上)及び主な配水支管
	災害連絡管等
	施設名
	休止施設

幹線名	始点(●)～終点(○)
① 庄川幹線	中田配水場～上関～能町ポンプ場
② 庄川中央幹線	戸出伊勢嶺～R156～清水町
③ 庄川西部幹線	石代～三枚橋～和田西町～清水町
④ 上関幹線	上関配水場～清水町～江尻～能町ポンプ場
⑤ 小矢部川幹線	国吉配水場～小矢部川水管橋～江尻～能町ポンプ場
⑥ 小矢部川城光寺幹線	五十里～城光寺～能町ポンプ場
⑦ 牧野幹線	下田～高新大橋～姫野
⑧ 国吉大橋幹線	和田西町～国吉大橋～答野島

主な水道施設の水位高低図



第 4 章 施 設 の 概 要

1. 施設別概要

(1) 佐野取水場

所 在 地	西藤平蔵281・282		
敷 地 面 積	11,670m ²		
建 設 年 度	昭和31年～昭和38年		
送 水 方 法	自 然 流 下		
施 設 取 水 井 内 径 ・ 深 度 取水ポンプ能力	2号井 4m×19.4m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×5.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	3号井 3m×19.5m 150A×3.75m ³ /分 ×20m×22KW×1台 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台	4号井 3m×19.5m 200A×4.5m ³ /分 ×20m×30KW×1台
型 式 構 造	水中ポンプ 浅井戸鉄筋コンクリート		
調 圧 槽 内 径 有 効 水 深 有 効 容 量	7m 9.9 m 381m ³		
計 装 機 器	P H 計 (0～14) 取水井流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) 4台		

(2) 中田配水場

所 在 地	東保新120		
敷 地 面 積	18,518㎡		
建 設 年 度	昭和43年～昭和47年（第3期拡張）		
配 水 方 法	自 然 流 下 （ 市 内 ）		ポンプ加圧（中田高区）
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	内径 37.4m×6m 6,500㎥×2池 プレストレストコンクリート HWL63.3m LWL57.3m GL60.0m		・インバータ方式配水ポンプ 能力 100A×0.9㎥/分 ×30m×11KW×2台 型式 うず巻きポンプ ・自家発電装置 ディーゼル発電装置 40KVA（AC200V-60HZ）
緊 急 遮 断 弁	φ 900mm油圧式配水用バタフライ弁 1基 φ 300mm油圧式配水池連絡用バタフライ弁 1基		
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	富山県和田川水道管理所から φ 600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 計 954m 13m 967m		
計 装 機 器	配水流量計（超音波流量計） 高区配水流量計（電磁流量計 φ 80mm） 水位計（投込み圧力式）×2台 高区配水圧力計（0～0.5MPa） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）〔上牧野〕		

(3) 上関配水場

所在地	京田188
敷地面積	18,505m ²
建設年度	昭和34年～昭和38年（第2期拡張）
配水方法	ポンプ加圧
施設 配水池 有効容量 構造 配水ポンプ能力 型式 取水調整弁 圧力調整弁 流入調整弁 消毒設備	34m×39m×3.4m×2池 4,500m ³ ×2池 HWL10.4m LWL7.0m GL11.0m 鉄筋コンクリート インバータ方式 150A×6m ³ /分×35m×55KW×4台 うず巻きポンプ φ350mmバタフライ弁×2基 φ400mmモノバーコントロール弁 φ300mmモノバーコントロール弁 紫外線照射装置（11,000m ³ /日）×2台 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（120m ³ /分）×2台
導水管区間 口径 管種 距離	佐野取水場から φ700mm φ600mm ダクタイル鋳鉄管 鋼管 耐震継手管 計 112m 34m 4,124m 4,270m
計装機器	配水流量計（電磁流量計 φ400mm） 和田川水系流量計（電磁流量計 φ300mm） 配水池流入流量計（電磁流量計 φ150mm） 取水流量計（電磁流量計 φ300mm）×2台 残留塩素計（0～2mg/ℓ） 水位計（投込み圧力式） 配水圧力計（0～0.98MPa） 圧力調整弁二次圧力計（0.00～1.00MPa） 取水濁度計（0～10度） 圧力調整弁一次圧力計（0.00～1.00MPa）

(4) 国吉配水場

所在地	笹八口字男撲1-2
敷地面積	40,840m ²
建設年度	昭和49年～昭和54年（第4期拡張）
配水方法	自然流下
施設 配水池 有効容量 構造 配水流量調整弁 消毒設備 高架配管	内径 50.6m×6.0m（同心円二重タンク） HWL63.3m LWL57.3m GL58.2m 6,000m ³ ×2槽 プレストレストコンクリート φ600mmインラインスリーブ弁 次亜塩素酸ナトリウム注入装置（60m ³ /分）×2台 φ900mm 赤色 配水管 φ450mm 銀色 排水管 φ800mm 青色 送水管（富山県企業局） 延長 150m
緊急遮断弁	φ700mm油圧式配水用バタフライ弁 1基
計装機器	配水流量計（電磁流量計 φ600mm） 水位計（投込み圧力式）×2台 受水残留塩素計（0～2mg/ℓ） 配水残留塩素計（0～2mg/ℓ） 水質自動測定装置（濁度・色度・残留塩素）[能町]

(5) 伏木配水場

所 在 地	伏木一宮17		
敷 地 面 積	12,205m ²		
建 設 年 度	昭和26年～昭和36年	昭和54年～昭和55年	平成21年
配 水 方 法	自 然 流 下		
施 設 配 水 池 有 効 容 量 送水ポンプ能力 型 式 構 造 自家発電装置	21.3m×24.9m×3m×2池 1,500m ³ ×2池 (低区) HWL45.0m LWL42.0m 鉄筋コンクリート	内径25.5m×3m×1池 1,500m ³ ×1池 (低区階層式) HWL45.0m LWL42.0m 150A×2.0m ³ /分×41m ×30KW×2台 うず巻きポンプ プレストレストコンクリート ディーゼル発電装置 125KVA (AC220V-60HZ)	10.0m×10.0m×5m×2槽 500m ³ ×2槽 (高区) HWL77.0m LWL72.0m 地上式ステンレス鋼板
緊 急 遮 断 弁	φ450mm重力式配水用 バタフライ弁 2基 φ250mm重力式配水池連絡用 バタフライ弁 2基		
送 水 管 区 間 口 径 管 種 管 距 離	能町ポンプ場から φ400mm 耐震継手管 タタイル管 鋼管 計 509m 2,877m 330m 3,716m		
計 装 機 器	低区配水流量計 (超音波流量計) 高区配水流量計 (超音波流量計) 水位計 (投込み圧力式) ×3台 水位計 (圧力式) 配水残留塩素計 (0～2mg/l) 水質自動測定装置 (濁度・色度・残留塩素) [太田]		

(6) 山川配水場

所 在 地	山川字大窪569-2
敷 地 面 積	223m ²
建 設 年 度	昭和53年～昭和54年
配 水 方 法	自 然 流 下
送 水 方 法	ポ ン プ 加 圧
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造 送水ポンプ能力 型 式	6m×3.2m×2.2m×2槽 42m ³ ×2槽 HWL142.7m LWL140.5m 鉄筋コンクリート φ40mm×111l/分×128m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ
送水管区間 口 径 管 種 管 距 離	山川第一ポンプ場から φ75mm ビニル管 鉄管 計 1,345m 430m 1,775m
計 装 機 器	水位計 (投込み圧力式)

(7) 西田配水池

所 在 地	太田184
敷 地 面 積	借 地
建 設 年 度	昭和34年
配 水 方 法	自 然 流 下
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	4.0m×4.0m×2.5m×1池 40m ³ ×1池 HWL50.5m LWL48.0m 鉄筋コンクリート
計 装 機 器	水位計 (投込み圧力式)

(8) 頭川配水池

所 在 地	頭川字上野3494-2
敷 地 面 積	236㎡
建 設 年 度	昭和54年
配 水 方 法	自 然 流 下
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	6m×4m×2m×1池 48m ³ ×1池 HWL107.5m LWL105.5m 鉄筋コンクリート
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	頭川ポンプ場から φ 50mm ビニル管 鋼管 計 790m 49m 839m
計 装 機 器	水位計（投込み圧力式）

(9) 西広谷配水池

所 在 地	山川字大窪771-1
敷 地 面 積	290㎡
建 設 年 度	昭和53年～昭和54年
配 水 方 法	自 然 流 下
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48m ³ ×2槽 HWL97.9m LWL95.4m 鉄筋コンクリート
計 装 機 器	水位計（投込み圧力式）

(10) 勝木原配水池

所 在 地	勝木原字棚原146
敷 地 面 積	238㎡
建 設 年 度	昭和53年～昭和54年
配 水 方 法	自 然 流 下
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	6m×3.2m×2.5m×2槽 48m ³ ×2槽 HWL180.0m LWL177.5m 鉄筋コンクリート
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	西部調圧槽から φ 50mm ビニル管 鋼管 計 340m 57m 397m
計 装 機 器	水位計（投込み圧力式）

(11) 西部調圧槽

所 在 地	山川字奥割91-2
敷 地 面 積	68㎡
建 設 年 度	昭和53年～昭和54年
配 水 方 法	自 然 流 下
施 設 調 圧 槽 有 効 容 量 構 造	3m×2m×1.7m×1槽 10.2m ³ ×1槽 HWL226.7m LWL225.0m 鉄筋コンクリート
送 水 管 区 間 口 径 管 種 距 離	山川配水場から φ 50mm ビニル管 鋼管 計 661m 410m 1,071m
計 装 機 器	水位計（投込み圧力式）

(12) 能町ポンプ場（伏木低区送水ポンプ）

所 在 地	荻布字前向162-5
敷 地 面 積	849㎡
建 設 年 度	昭和19年～昭和24年 昭和45年（建替）
送 水 方 法	ポ ン プ 加 圧
施 設 送水ポンプ能力 型 式 送水流量調整弁 水系連絡調整弁 消 毒 設 備	φ 150mm×4.0m ³ /分×47m ×55KW×3台 うず巻きポンプ φ 200mm モノバールコントロール弁 φ 300mm モノバールコントロール弁 次亜塩素酸ナトリウム 注入装置（30mℓ/分）×2台
計 装 機 器	送水流量計（超音波流量計） 水系流量計（電磁流量計 φ 300mm） 送水残留塩素計（0～2mg/ℓ） 送水圧力計（0～10kg/㎡） 水系調整弁二次圧力計（0～6kg/㎡） 能町一次圧力計（0～10kg/㎡）

(13) 西田ポンプ場

所 在 地	太田243
敷 地 面 積	借 地
建 設 年 度	昭和34年 平成元年（建替）
送水及び配水方法	ポンプ加圧（送配水）
施 設 送配水ポンプ能力 型 式 送水流量調整弁	φ 80mm×0.5m ³ /分×43m ×7.5KW×2台 うず巻きポンプ φ 75mm コンフロー弁

(14) 頭川ポンプ場

所 在 地	頭川字上野1992
敷 地 面 積	155㎡
建 設 年 度	昭和54年
送 水 方 法	ポンプ加圧
施 設 送水ポンプ能力	φ 40mm×80ℓ/分×97m ×5.5KW×2台
型 式	うず巻きポンプ

(15) 山川第一ポンプ場

所 在 地	山川字道所田151
敷 地 面 積	388㎡
建 設 年 度	昭和53年～昭和54年
送 水 方 法	ポンプ加圧
施 設 送水ポンプ能力	φ 40mm×200ℓ/分×146m ×11KW×2台
型 式 直結送水エンジン	うず巻きポンプ ディーゼルエンジン 26PS 3600rpm
消 毒 設 備	次亜塩素酸ナトリウム 注入装置 (30mℓ/分) ×1台

(16) 木津取水場

所 在 地	木津881	木津555	木津688
敷 地 面 積	555㎡	343㎡	379㎡
建 設 年 度	昭和3年～昭和6年		昭和16年
導 水 方 法	自 然 流 下		
施 設 取 水 井 内 径 深 度	1号井 φ 300mm 190m	2号井 φ 300mm 190m	4号井 φ 300mm 90m

※ 平成2年度以降休止施設。

(17) 清水町配水場

所 在 地	清水町1-7-30		
敷 地 面 積	3,799㎡		
建 設 年 度	昭和3年・昭和24年		
配 水 方 法	ポンプ加圧		
施 設 配 水 池 有 効 容 量 構 造	21m×30m×4m×2池 2,500m³×2池 鉄筋コンクリート		
導 水 管 区 間	1号井から配水池	2号井から配水池	4号井から2号井
内 径	φ 300mm	φ 250mm	φ 250mm
管 種	鋳鉄管	鋳鉄管	鋳鉄管
距 離	1,024m	428m	330m

※ 平成2年度以降休止施設。

(18) 本庁舎

所 在 地	広小路7-50
延 面 積	1,343㎡
建 設	昭和55年3月完成
構 造	鉄筋コンクリート地上3階

(19) 上関庁舎

所 在 地	京田188
延 面 積	1,083㎡
建 設	昭和51年11月完成
構 造	鉄筋コンクリート地上3階

(20) 配水池有効容量

配 水 池 名		有 効 容 量
中田配水池	6,500m ³ × 2池	13,000 m ³
上関配水池	4,500m ³ × 2池	9,000 m ³
国吉配水池	6,000m ³ × 2槽	12,000 m ³
伏木配水池（高区）	500m ³ × 2槽	1,000 m ³
伏木配水池（低区）	1,500m ³ × 3池	4,500 m ³
山川配水池	42m ³ × 2槽	84 m ³
西田配水池	40m ³ × 1池	40 m ³
頭川配水池	48m ³ × 1池	48 m ³
西広谷配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³
勝木原配水池	48m ³ × 2槽	96 m ³
合 計		39,864 m ³

2. 導・送・配水管布設状況

(1) 導・送・配水管管種別総延長

(単位：m)

管 種 \ 種 別	導 水 管	送 水 管	配 水 管	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	4,124	1,170	209,371	214,665	19.5
ダクタイル鋳鉄管	112	3,930	518,051	522,093	47.5
老 朽 鋳 鉄 管	—	—	1,838	1,838	0.2
鋼 管	34	529	27,682	28,245	2.6
硬質塩化ビニル管	—	3,136	311,872	315,008	28.6
ポリエチレン管	—	—	17,996	17,996	1.6
計	4,270	8,765	1,086,810	1,099,845	100.0

(2) 導水管延長

(単位：m)

管 種 \ 口 径	φ 600mm	φ 700mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	4,124	—	4,124	96.6
ダクタイル鋳鉄管	—	112	112	2.6
鋼 管	34	—	34	0.8
計	4,158	112	4,270	100.0

(3) 送水管延長

(単位：m)

管 種 \ 口 径	φ 50mm	φ 75mm	φ 400mm	φ 600mm	計	構成比 (%)
耐 震 継 手 管	—	—	1,170	—	1,170	13.4
ダクタイル鋳鉄管	—	430	2,546	954	3,930	44.8
鋼 管	516	—	—	13	529	6.0
硬質塩化ビニル管	1,791	1,345	—	—	3,136	35.8
計	2,307	1,775	3,716	967	8,765	100.0

(4) 配水管延長

管 種 \ 口 径	φ 50mm	φ 75mm	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm
耐 震 継 手 管	—	17,280	86,654	57,203	19,176	5,712	9,461	476
ダ ク タ イ ル 鋳 鉄 管	—	5,166	177,166	200,147	53,079	24,681	16,574	5,794
老 朽 鋳 鉄 管	—	—	415	152	528	35	551	17
鋼 管	19,088	262	828	1,348	1,120	164	2,716	39
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	294,672	1,834	5,834	7,312	2,220	—	—	—
ポ リ エ チ レ ン 管	17,698	—	211	87	—	—	—	—
計	331,458	24,542	271,108	266,249	76,123	30,592	29,302	6,326

※ φ 900mm配水管延長に庄川・小矢部川の水管橋の延長含む。

3. 老朽鋳鉄管布設状況

区 分 \ 口 径	φ 100mm	φ 150mm	φ 200mm	φ 250mm	φ 300mm	φ 350mm	φ 450mm	φ 500mm
無 ラ イ ニ ン グ 管	100	46	486	35	29	17	29	48
ラ イ ニ ン グ 管	315	106	42	—	522	—	—	—
老 朽 鋳 鉄 管 合 計	415	152	528	35	551	17	29	48

4. 給水管布設件数状況

管 種	件 数	構成比 (%)
鉛 管	5,046	8.0
銅 管	2,033	3.2
ス テ ン レ ス 管	34,189	54.0
硬 質 塩 化 ビ ニ ル 管	21,197	33.5
鋼 管	336	0.5
そ の 他	497	0.8
計	63,298	100.0

(単位：m)

φ 400mm	φ 450mm	φ 500mm	φ 600mm	φ 700mm	φ 800mm	φ 900mm	計	構成比 (%)
2,729	4,898	3,346	2,406	30	—	—	209,371	19.2
15,120	1,972	172	4,080	6,565	1,158	6,377	518,051	47.7
—	29	48	63	—	—	—	1,838	0.2
128	18	24	28	138	—	1,781	27,682	2.5
—	—	—	—	—	—	—	311,872	28.7
—	—	—	—	—	—	—	17,996	1.7
17,977	6,917	3,590	6,577	6,733	1,158	8,158	1,086,810	100.0

〈参 考〉

水 管 橋	庄 川	φ 900mm	L=515.0m	鋼 管	建設年度	昭和43年度
	小矢部川	φ 900mm	L=261.5m	鋼 管	建設年度	昭和52年度

(単位：m)

φ 600mm	計	構成比 (%)
63	853	46.4
—	985	53.6
63	1,838	100.0

5. 震災対策

(1) 管路全体の耐震化

(平成29年3月31日現在)

管 路 総 延 長 (再掲)	1,099,845m
耐 震 化 延 長	240,212m
耐 震 化 率	21.8%

(2) 基幹管路の耐震化

(平成29年3月31日現在)

基 幹 管 路 延 長	99,773m
耐 震 化 延 長	33,559m
耐 震 化 率	33.6%

※ 基幹管路とは、導水管、送水管、配水本管（φ300mm以上の配水管）を総称したもの。

(3) 配水池の耐震化

(平成29年3月31日現在)

配 水 池 総 有 効 容 量	39,864m ³
耐 震 化 有 効 容 量	14,000m ³
耐 震 化 率	35.1%

※ 中田配水池、伏木高区配水池は耐震化済。

(4) 防災関係の備蓄状況

(平成29年3月31日現在)

種 別	品 目	規格・仕様	保有数量	備 考
車 両	給水車	2 t	1台	
	給水タンク積載用トラック		3台	ダンプ2台、平ボディ1台
給水容器	給水タンク	2m ³	5基	
	〃	1.5m ³	1基	
	〃	1m ³	5基	
	仮設水槽	1m ³	2基	ビニル製
	飲料水袋	6ℓ	7,920袋	
直 管	K形鋳鉄管	φ600～φ900	3本	
継手類	K形継輪	φ250～φ900	13個	
	K形離脱防止金具	φ250～φ900	25個	
補修用金具	補修用クランプ	φ250～φ900	14個	
	フクロジョイント	φ300～φ400	3個	

第 5 章

業 務 統 計

1 業 務

- (1) 業務
- (2) 人口及び給水栓数
- (3) 配水分析
- (4) 一日最大・平均配水量
- (5) 一日配水量の配水体系
- (6) 配水分析フロー図
- (7) 月別配水量の分析（水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量）
- (8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移
- (9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移
- (10) 用途別の水需要動向

2 量水器取付状況

3 給水工事施工状況

4 配水管等の修理状況

- (1) 年度別修理状況
- (2) 管区分及び箇所別修理状況

5 漏水調査状況

- (1) 計画漏水調査の推移
- (2) 年度別漏水調査表
- (3) 校下別計画漏水調査実施表

6 水質検査状況

- (1) 基準項目の検査回数と設定理由
- (2) 基準項目の検査結果
- (3) 毎日検査の結果
- (4) 臭気物質検査の結果（立野、米島、西田）
- (5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果（佐野取水場）
- (6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果（佐野取水場）
- (7) 水質管理目標設定項目（農薬類）の目標値及び検査結果（佐野水源）
- (8) 要検討項目の目標値及び検査結果（佐野水源）

第 5 章 業 務 統 計

1. 業 務

(1) 業 務

年 度			平 成 28 年 度	平 成 27 年 度	増 減 (△)
項 目					
A	行 政 区 域 内 人 口 (人)		160,524	161,579	△ 1,055
	総 世 帯 数 (戸)		63,347	62,857	490
B	給 水 人 口 (人)		147,832	148,743	△ 911
	給 水 栓 数 (栓)		62,291	62,590	△ 299
B/A	普 及 率 (%)		92.1	92.1	0.0
C	総 配 水 量 (m ³)		15,677,550	15,807,600	△ 130,050
D	一 日 最 大 配 水 量 (m ³)		1/24 49,790	1/25 51,800	△ 2,010
	一 日 最 小 配 水 量 (m ³)		1/1 37,640	1/1 38,130	△ 490
E	一 日 平 均 配 水 量 (m ³)		42,952	43,190	△ 238
D/B	一 人 一 日 最 大 配 水 量 (ℓ)		337	348	△ 11
E/B	一 人 一 日 平 均 配 水 量 (ℓ)		291	290	1
F	総 有 収 水 量 (m ³) (使 用 水 量)		14,202,930	14,226,843	△ 23,913
用 途 別 水 量	一般用	家 庭 用 (m ³)	10,558,140	10,540,963	17,177
	業務用	官 公 署 用 (m ³)	656,166	684,371	△ 28,205
		営 業 用 (m ³)	2,295,856	2,307,204	△ 11,348
		工 場 用 (m ³)	645,583	647,988	△ 2,405
		小 計 (m ³)	3,597,605	3,639,563	△ 41,958
		浴 場 営 業 用 (m ³)	19,381	19,616	△ 235
		臨 時 使 用 (m ³)	418	424	△ 6
		船 舶 給 水 栓 (m ³)	11,244	12,199	△ 955
		分 水 (m ³)	16,142	14,078	2,064
F/C	有 収 率 (%)		90.6	90.0	0.6
	配 水 能 力 (m ³ /日)		74,540	74,540	0
	消 火 栓 (基)		4,504	4,499	5

(2) 人口及び給水栓数

*各年度3月末現在

年 度	行政区域内人口 (人)	総世帯数 (戸)	給水栓数 (栓)	給水人口 (人)	普 及 率 (%)
平成 24 年度	164, 162	61, 392	62, 587	150, 934	91. 9
平成 25 年度	163, 081	61, 690	62, 945	150, 047	92. 0
平成 26 年度	162, 017	62, 090	62, 732	149, 113	92. 0
平成 27 年度	161, 579	62, 857	62, 590	148, 743	92. 1
平成 28 年度	160, 524	63, 347	62, 291	147, 832	92. 1

(3) 配 水 分 析

年度	総配水量	有 効 水 量						無 効 水 量	
		有 収 水 量		無 収 水 量		計		漏水・その他	
	(m³)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)	(m³)	(%)
24	16, 400, 020	14, 776, 358	90. 1	680, 884	4. 2	15, 457, 242	94. 3	942, 778	5. 7
25	16, 063, 270	14, 492, 977	90. 2	595, 944	3. 7	15, 088, 921	93. 9	974, 349	6. 1
26	15, 813, 210	14, 231, 900	90. 0	613, 600	3. 9	14, 845, 500	93. 9	967, 710	6. 1
27	15, 807, 600	14, 226, 843	90. 0	627, 399	4. 0	14, 854, 242	94. 0	953, 358	6. 0
28	15, 677, 550	14, 202, 930	90. 6	550, 186	3. 5	14, 753, 116	94. 1	924, 434	5. 9

(4) 一日最大・平均配水量

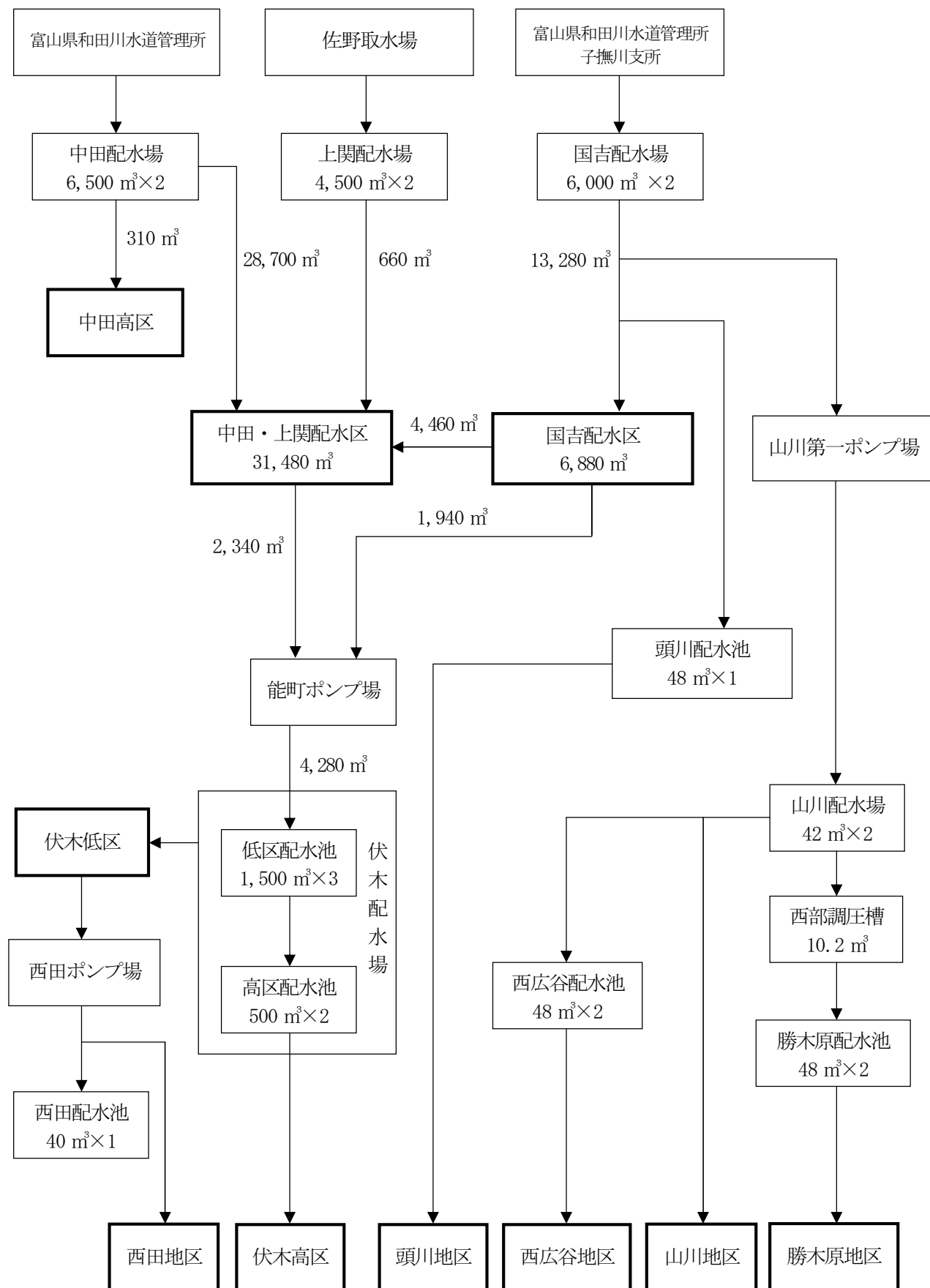
項 目 \ 年 度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
一 日 最 大 配 水 量 (m³)	52, 140	49, 160	49, 860	51, 800	49, 790
一 日 平 均 配 水 量 (m³)	44, 932	44, 009	43, 324	43, 190	42, 952
一 人 年 間 配 水 量 (m³)	109	107	106	106	106
一人一日最大配水量 (ℓ)	345	328	334	348	337
一人一日平均配水量 (ℓ)	298	293	291	290	291
一人年間有収水量 (m³)	98	97	95	96	96
一人一日平均有収水量 (ℓ)	268	265	261	261	263

【参考】

給水人口 10～15 万都市：一人一日最大配水量 388ℓ（総務省編「平成 27 年度地方公営企業年鑑」）
 “ ”：一人一日平均配水量 332ℓ（ “ ”）
 “ ”：一人一日平均有収水量 297ℓ（ “ ”）

(5) 一日配水量の配水体系

一日平均配水量（42,952 m³/日）に最も近い日である9月14日の配水体系を示します。



(6) 配水分析フロー図

総配水量

H24	16,400,020m ³	100%
H25	16,063,270m ³	100%
H26	15,813,210m ³	100%
H27	15,807,600m ³	100%
H28	15,677,550m ³	100%

有効水量

H24	15,457,242m ³	94.3%
H25	15,088,921m ³	93.9%
H26	14,845,500m ³	93.9%
H27	14,854,242m ³	94.0%
H28	14,753,116m ³	94.1%

無効水量

H24	942,778m ³	5.7%
H25	974,349m ³	6.1%
H26	967,710m ³	6.1%
H27	953,358m ³	6.0%
H28	924,434m ³	5.9%

有収水量

H24	14,776,358m ³	90.1%
H25	14,492,977m ³	90.2%
H26	14,231,900m ³	90.0%
H27	14,226,843m ³	90.0%
H28	14,202,930m ³	90.6%

漏水

H24	941,778m ³	5.7%
H25	974,295m ³	6.1%
H26	967,311m ³	6.1%
H27	953,311m ³	6.0%
H28	923,969m ³	5.9%

調定後
調定減水量

H24	1,000m ³	0.0%
H25	54m ³	0.0%
H26	399m ³	0.0%
H27	47m ³	0.0%
H28	465m ³	0.0%

無収水量

H24	680,884m ³	4.2%
H25	595,944m ³	3.7%
H26	613,600m ³	3.9%
H27	627,399m ³	4.0%
H28	550,186m ³	3.5%

事業用水量

H24	244,111m ³	1.5%
H25	195,515m ³	1.2%
H26	208,204m ³	1.3%
H27	238,613m ³	1.5%
H28	161,822m ³	1.0%

消防用水量

H24	3,013m ³	0.0%
H25	2,139m ³	0.0%
H26	3,333m ³	0.0%
H27	1,906m ³	0.0%
H28	3,097m ³	0.0%

水道施設・調定前
調定減水量

H24	105,759m ³	0.7%
H25	77,023m ³	0.5%
H26	85,799m ³	0.6%
H27	70,728m ³	0.5%
H28	71,716m ³	0.5%

メーター不感水量

H24	328,001m ³	2.0%
H25	321,267m ³	2.0%
H26	316,264m ³	2.0%
H27	316,152m ³	2.0%
H28	313,551m ³	2.0%

庁舎使用水量

H24	36,698m ³	0.2%
H25	43,582m ³	0.3%
H26	44,271m ³	0.3%
H27	39,061m ³	0.2%
H28	25,673m ³	0.2%

工事用水量

H24	79,028m ³	0.5%
H25	42,200m ³	0.2%
H26	63,559m ³	0.4%
H27	74,806m ³	0.5%
H28	21,810m ³	0.1%

水質対策用水量

H24	128,385m ³	0.8%
H25	109,733m ³	0.7%
H26	100,374m ³	0.6%
H27	124,746m ³	0.8%
H28	114,339m ³	0.7%

(7) 月別配水量の分析 (水源別、一日最大、一日最小、一日平均配水量の分析)

月	配 水 量				一日最大 配 水 量 (m^3)	一日最小 配 水 量 (m^3)	一日平均 配 水 量 (m^3)	最 大 稼働率 (%)	施 設 利用率 (%)
	和田川水源 (m^3)	子撫川水源 (m^3)	自己水源 (m^3)	計 (m^3)					
4	855,070	403,500	15,110	1,273,680 (1,274,680)	4/26 44,190 (4/30 45,180)	4/4 41,040 (4/5 40,680)	42,456 (42,489)	59.3 (60.6)	57.0 (57.0)
5	884,940	416,330	20,510	1,321,780 (1,339,730)	5/24 44,760 (5/26 45,980)	5/7 40,440 (5/9 40,350)	42,638 (43,217)	60.0 (61.7)	57.2 (58.0)
6	854,430	404,700	24,690	1,283,820 (1,294,480)	6/22 44,440 (6/18 45,490)	6/30 40,400 (6/21 40,710)	42,794 (43,149)	59.6 (61.0)	57.4 (57.9)
7	899,320	419,740	19,660	1,338,720 (1,375,170)	7/6 45,540 (7/14 48,240)	7/17 39,150 (7/18 41,420)	43,185 (44,360)	61.1 (64.7)	57.9 (59.5)
8	928,500	418,190	16,000	1,362,690 (1,380,340)	8/8 46,090 (8/7 47,610)	8/27 40,330 (8/30 40,930)	43,958 (44,527)	61.8 (63.9)	59.0 (59.7)
9	849,710	398,400	27,070	1,275,180 (1,284,870)	9/1 44,550 (9/30 47,970)	9/18 38,660 (9/20 41,070)	42,506 (42,829)	59.8 (64.4)	57.0 (57.5)
10	880,030	418,810	18,600	1,317,440 (1,326,820)	10/14 43,980 (10/14 44,620)	10/9 39,370 (10/11 39,300)	42,498 (42,801)	59.0 (59.9)	57.0 (57.4)
11	860,160	405,600	6,140	1,271,900 (1,283,220)	11/10 43,310 (11/12 46,870)	11/27 40,800 (11/22 40,290)	42,397 (42,774)	58.1 (62.9)	56.9 (57.4)
12	888,660	418,810	13,430	1,320,900 (1,343,310)	12/31 47,220 (12/10 49,420)	12/10 40,770 (12/26 41,470)	42,610 (43,333)	63.3 (66.3)	57.2 (58.1)
1	931,660	415,090	10,700	1,357,450 (1,339,820)	1/24 49,790 (1/25 51,800)	1/1 37,640 (1/1 38,130)	43,789 (43,220)	66.8 (69.5)	58.7 (58.0)
2	841,320	374,640	8,720	1,224,680 (1,252,930)	2/2 45,900 (2/18 45,490)	2/26 41,950 (2/14 41,610)	43,739 (43,204)	61.6 (61.0)	58.7 (58.0)
3	901,810	418,810	8,690	1,329,310 (1,312,230)	3/7 45,340 (3/2 46,250)	3/19 41,130 (3/20 39,780)	42,881 (42,330)	60.8 (62.0)	57.5 (56.8)
計	10,575,610 [67.5%]	4,912,620 [31.3%]	189,320 [1.2%]	15,677,550 [100.0%] (15,807,600)	28年度最大 1/24 49,790 (1/25 51,800)	28年度最小 1/1 37,640 (1/1 38,130)	28年度 一日平均 42,952 (43,190)	28年度 66.8 (69.5)	28年度 57.6 (57.9)

※ () 内は、平成27年度数値

(8) 用途別使用水量・用途別調定件数の推移

年 度 用途別		平成24年度 使用水量 (m³)	平成25年度 使用水量 (m³)	平成26年度 使用水量 (m³)	平成27年度 使用水量 (m³)	平成28年度		
						使用水量 (m³)	構成比率 (%)	対前年度比 (m³)
一般用	家 庭 用	10,831,293	10,701,648	10,511,791	10,540,963	10,558,140	74.3	17,177
業務用	官公署用	750,333	727,708	697,415	684,371	656,166	4.6	△ 28,205
	営 業 用	2,480,913	2,347,978	2,311,896	2,307,204	2,295,856	16.2	△ 11,348
	工 場 用	664,009	667,172	664,649	647,988	645,583	4.5	△ 2,405
	小 計	3,895,255	3,742,858	3,673,960	3,639,563	3,597,605	25.3	△ 41,958
浴場営業用		25,157	23,309	20,568	19,616	19,381	0.2	△ 235
臨 時 使 用		295	535	279	424	418	0.0	△ 6
船舶給水栓		9,162	10,560	11,858	12,199	11,244	0.1	△ 955
分 水		15,196	14,067	13,444	14,078	16,142	0.1	2,064
合 計		14,776,358	14,492,977	14,231,900	14,226,843	14,202,930	100.0	△ 23,913

年 度 用途別		平成24年度 調定件数 (件)	平成25年度 調定件数 (件)	平成26年度 調定件数 (件)	平成27年度 調定件数 (件)	平成28年度		
						調定件数 (件)	構成比率 (%)	対前年度比 (件)
一般用	家 庭 用	331,463	333,887	335,968	339,348	341,764	91.2	2,416
業務用	官公署用	2,971	2,936	3,026	3,102	3,083	0.8	△ 19
	営 業 用	29,330	29,042	28,996	28,925	28,912	7.8	△ 13
	工 場 用	904	898	878	874	854	0.2	△ 20
	小 計	33,205	32,876	32,900	32,901	32,849	8.8	△ 52
浴場営業用		126	125	120	116	108	0.0	△ 8
臨 時 使 用		7	8	4	3	2	0.0	△ 1
船舶給水栓		19	24	24	25	25	0.0	0
分 水		12	12	12	12	12	0.0	0
合 計		364,832	366,932	369,028	372,405	374,760	100.0	2,355

(9) 段階別使用水量・段階別調定件数の推移

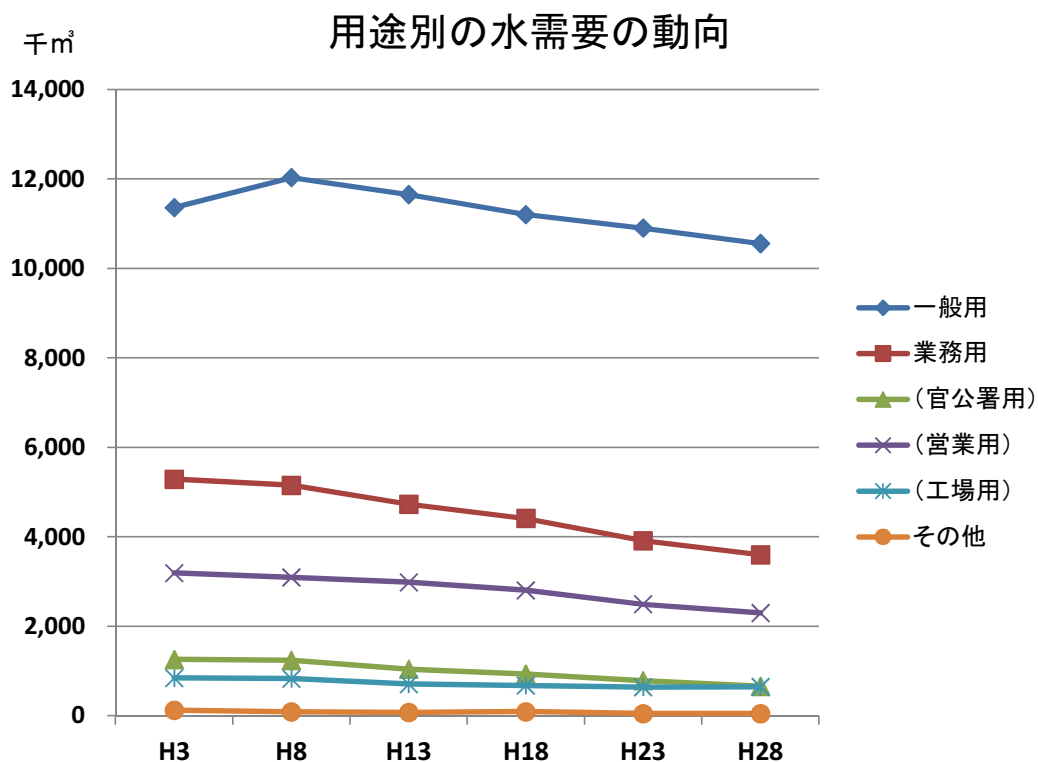
年 度 段階別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	使用水量 (m ³)	構成比率 (%)	対前年度比 (m ³)
0 ～ 20	1,266,157	1,293,884	1,321,706	1,348,781	1,362,739	9.6	13,958
21 ～ 40	3,204,883	3,247,548	3,289,351	3,327,206	3,349,447	23.6	22,241
41 ～ 60	3,219,958	3,207,733	3,151,512	3,185,859	3,189,503	22.5	3,644
61 ～ 100	3,023,573	2,909,955	2,745,417	2,669,056	2,643,738	18.6	△ 25,318
101 ～ 2,000	2,907,837	2,732,247	2,664,365	2,637,280	2,618,158	18.4	△ 19,122
2,001 ～ 6,000	567,098	557,767	538,395	535,409	563,941	4.0	28,532
6,001 ～ 10,000	273,456	238,586	250,490	274,772	198,711	1.4	△ 76,061
10,001以上	313,396	305,257	270,664	248,480	276,693	1.9	28,213
合 計	14,776,358	14,492,977	14,231,900	14,226,843	14,202,930	100.0	△ 23,913

年 度 段階別	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度		
	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	調定件数 (件)	構成比率 (%)	対前年度比 (件)
0 ～ 20	141,148	144,355	148,565	150,964	152,921	40.8	1,957
21 ～ 40	106,580	107,959	109,462	110,781	111,439	29.7	658
41 ～ 60	65,275	65,127	64,078	64,771	64,875	17.3	104
61 ～ 100	40,616	39,110	36,967	35,977	35,662	9.5	△ 315
101 ～ 2,000	10,966	10,146	9,731	9,689	9,633	2.6	△ 56
2,001 ～ 6,000	191	186	178	175	190	0.1	15
6,001 ～ 10,000	35	31	31	35	25	0.0	△ 10
10,001以上	21	18	16	13	15	0.0	2
合 計	364,832	366,932	369,028	372,405	374,760	100.0	2,355

(10) 用途別の水需要動向

年 度 用途別		平成3年度 使用水量 (m ³)	平成8年度 使用水量 (m ³)	平成13年度 使用水量 (m ³)	平成18年度 使用水量 (m ³)	平成23年度 使用水量 (m ³)	平成28年度 使用水量 (m ³)
一般用	家 庭 用	11,363,936 (67.8)	12,035,055 (69.7)	11,654,426 (70.8)	11,206,957 (71.3)	10,902,790 (73.4)	10,558,140 (74.4)
業務用	官公署用	1,256,386 (7.5)	1,234,864 (7.1)	1,037,605 (6.3)	930,294 (5.9)	781,389 (5.2)	656,166 (4.6)
	営 業 用	3,189,124 (19.0)	3,093,977 (17.9)	2,983,175 (18.2)	2,803,784 (17.8)	2,493,434 (16.8)	2,295,856 (16.2)
	工 場 用	843,059 (5.0)	827,655 (4.8)	708,238 (4.3)	676,006 (4.3)	638,589 (4.3)	645,583 (4.5)
	小 計	5,288,569 (31.5)	5,156,496 (29.8)	4,729,018 (28.8)	4,410,084 (28.0)	3,913,412 (26.3)	3,597,605 (25.3)
そ の 他		122,262 (0.7)	87,757 (0.5)	70,582 (0.4)	89,635 (0.7)	47,032 (0.3)	47,185 (0.3)
合 計		16,774,767 (100.0)	17,279,308 (100.0)	16,454,026 (100.0)	15,706,676 (100.0)	14,863,234 (100.0)	14,202,930 (100.0)

※ () 数値は構成比率 (%)



2. 量水器取付状況

(単位：個)

区 分 \ 口 径		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm	計
前年度末取付数		14,910	41,885	4,481	40	941	221	74	35	3	62,590
取 付 数	新設・改造	52	527	36	1	13	3	2	0	0	634
	開 栓	88	458	38	0	10	0	0	0	0	594
取り外し数 (△)		1,021	390	102	1	9	2	0	1	1	1,527
平成29年3月末 取 付 数		14,029	42,480	4,453	40	955	222	76	34	2	62,291

3. 給水工事施工状況

(単位：件)

区 分 \ 年 度		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
新 設		850	606	632	693	997
改 造		599	702	550	649	688
計		1,449	1,308	1,182	1,342	1,685

4. 配水管等の修理状況

(1) 年度別修理状況

(単位：件)

区 分 \ 年 度		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
配 水 管		55	86	100	77	58
配 水 補 助 管		47	71	49	43	52
給 水 管		238	232	247	343	392
計		340	389	396	463	502

※ 配水補助管（口径50mm以下の配水管における修理件数）

給水管（配水管の分岐から量水器までの修理件数で、量水器以降の給水装置は含まない。）

(2) 管区分及び箇所別修理状況

① 配水本支管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管	4	2	6
継 手 等	0	0	0
仕 切 弁	0	0	0
消 火 栓	1	0	1
空 気 弁	0	1	1
仕 切 弁 筐	2	24	26
消 火 栓 筐	3	18	21
空 気 弁 筐	0	2	2
水 道 跡 舗 装 等	0	1	1
計	10	48	58

② 配水補助管

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管	10	21	31
継 手 等	1	9	10
G 仕 切 弁	0	0	0
G 仕 切 弁 筐	0	9	9
分 水 栓 等	0	2	2
水 道 跡 舗 装 等	0	0	0
計	11	41	52

③ 給水管（分岐～量水器）

(単位：件)

	直 営	委 託	計
直 管	34	83	117
継 手 等	2	4	6
分 水 栓 等	14	56	70
止 水 栓 等	10	20	30
メ ー タ ー 等	103	66	169
水 道 跡 舗 装 等	0	0	0
計	163	229	392

5. 漏水調査状況

(1) 計画漏水調査の推移

計 画 名	計画期間	調査延長 (km)	修理件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)	目標有収率 (%)	達成有収率 (%)	作 業 方 法
第1次計画 漏水調査	昭和52年 ～ 昭和56年	482	1,266	9,949	74.4	78.7	・直接計量 (区画内止水栓全閉) ・間接計量 (区画内止水栓開放) ・止水栓音聴
第2次計画 漏水調査	昭和57年 ～ 昭和59年	209	384	2,505	80.5	82.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第3次計画 漏水調査	昭和60年 ～ 平成元年	590	471	4,528	83.1	86.3	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴
第4次計画 漏水調査	平成2年 ～ 平成6年	1,231	613	4,630	87.5	86.9	・間接計量 ・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
第5次計画 漏水調査	平成7年 ～ 平成12年	1,874	456	3,109	87.7	87.0	・間接計量 ・止水栓音聴
第6次計画 漏水調査	平成13年 ～ 平成18年	2,269	380	1,992	87.1	88.9	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・流量計監視法
新第1次計画 漏水調査	平成19年 ～ 平成23年	1,607	267	3,318	90.0	90.0	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置
新第2次計画 漏水調査	平成24年 ～ 平成28年	1,806	220	1,084	90.6	90.6	・弁栓音聴 ・止水栓音聴 ・漏水監視装置

(2) 年度別漏水調査表

項 目 \ 年 度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調 査 件 数 (戸)	22,167	25,063	25,423	25,164	24,216
調 査 延 長 (m)	349,423	357,891	367,017	369,588	361,708
調 査 延 時 間 (H)	701	658	471	461	472
漏 水 発 見 件 数 (件)	36	41	53	45	45
漏 水 修 理 件 数 (件)	36	41	53	45	45
発 見 水 量 (m ³ /日)	142	180	254	268	240

(3) 校下別計画漏水調査実施表

No.	調査校下名 (町名)	給水戸数 (戸)	調査延長 (m)	調査月 (月)	調査時間 (H)	発見件数 (件)	発見水量 (m ³ /日)
1	伏木 (伏木一宮一丁目)	248	2,893	5	7.0		
2	古府 (伏木古府一丁目、高美町、伏木矢田)	1,166	16,388	5	23.0	5	85
3	万葉 (五十里板屋)	87	2,051	9	7.0	1	3
4	能町 (新能町、荻布、鷺北新、角、旭ヶ丘)	1,828	24,524	4・5	30.0	2	4
5	野村 (美原町、野村第三、野村玉兎ヶ丘、長和里)	1,868	23,740	8・9	29.0	4	6
6	成美 (向野町、熊野町、木町、宝町、開発本町 他3町)	1,246	19,402	4・5	28.0	5	7
7	平米 (本町、坂下町、片原町)	894	6,308	9	7.0		
8	定塚 (末広町、桐木町、明園町、中川栄町 他3町)	3,392	28,292	6・8	29.5	3	20
9	下関 (駅南一・二・三・四・五丁目 他3町)	2,246	30,669	8・9	37.0	2	46
10	南条 (上北島)	269	3,767	9	7.0		
11	博労 (永楽町、千石町、博労町、大工中町 他3町)	4,767	40,030	5・6	47.5	7	13
12	木津 (木津南星町、木津仲町、西木津)	824	10,342	5・6	15.0	1	1
13	中田 (下麻生仲町)	200	2,944	9	7.5	2	3
14	二塚 (黒田新町)	144	2,586	9	7.5	2	3
15	石堤 (石堤、麻生谷)	50	2,203	9	7.0		
16	川原 (内免二・三丁目、川原町、川原本町)	1,220	10,856	5	15.5		
17	西条 (本郷一丁目、横田本町、昭和町、金屋町 他2町)	1,570	16,874	5	22.5	4	7
18	横田 (横田本町、西町、横田二丁目、扇町、他3町)	1,569	17,414	5・6	23.0	6	35
19	戸出東部 (戸出町二・三丁目)	414	4,074	6	7.0	1	7
20	戸出西部 (戸出町五・六丁目)	214	5,398	6	14.0		
幹線 (庄川、庄川西部、牧野、城光寺)			44,160	11・12	46.0		
国道沿線			46,793	7・8	55.0		
総計		24,216	361,708		472	45	240

※ 平成29年度調査予定校下

伏木・古府・万葉・能町・野村・成美・定塚・下関・博労・中田・横田・川原・二塚・戸出東部・戸出西部

6. 水質検査状況

(1) 基準項目の検査回数と設定理由

番号	項 目	区 分	検査回数			検査回数の設定理由	
			原水(佐野)※1	A地区※2	B地区※3		
1	一般細菌	微生物	1回/月	1回/月		注2	
2	大腸菌						
3	カドミウム及びその化合物	金 属	1回/年	1回/年	1回/3年	注1	
4	水銀及びその化合物						
5	セレン及びその化合物			4回/年		注3	
6	鉛及びその化合物						
7	ヒ素及びその化合物			1回/年	1回/3年	注1	
8	六価クロム化合物						
9	亜硝酸態窒素	非金属		4回/年		注3	
10	シアン化物イオン及び塩化シアン						
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素			1回/年	1回/年	1回/3年	注1
12	フッ素及びその化合物						
13	ホウ素及びその化合物	金 属					
14	四塩化炭素						
15	1,4-ジオキサン	一般有機 化学物質					
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン						
17	ジクロロメタン						
18	テトラクロロエチレン						
19	トリクロロエチレン						
20	ベンゼン						
21	塩素酸		消毒 副生成物	検査省略	4回/年		注3
22	クロロ酢酸						
23	クロロホルム						
24	ジクロロ酢酸						
25	ジブロモクロロメタン						
26	臭素酸						
27	総トリハロメタン						
28	トリクロロ酢酸						
29	ブロモジクロロメタン						
30	ブロモホルム						
31	ホルムアルデヒド						
32	亜鉛及びその化合物	色	1回/年	1回/年	1回/3年	注1	
33	アルミニウム及びその化合物		4回/年		注3		
34	鉄及びその化合物	味 覚 色	1回/月	1回/月		県の指導により	
35	銅及びその化合物		1回/年	1回/年	1回/3年	注1	
36	ナトリウム及びその化合物						
37	マンガン及びその化合物						
38	塩化物イオン	味 覚	1回/月	1回/月		注2	
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）		県の指導により				
40	蒸発残留物	発 泡	1回/年	1回/年		過去3年間の検査結果が基準値の1/5以下	
41	陰イオン界面活性剤			1回/年	1回/3年	注1	
42	ジオスミン	におい	1回/年	1回/月 1水系に1か所		原因生物発生時期には 1回/月以上に回数を増やす	
43	2-メチルイソボルネオール						
44	非イオン界面活性剤	発 泡	1回/年	1回/年	1回/3年	注1	
45	フェノール類	におい					
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	味 覚	1回/月	1回/月		注2	
47	pH値	一般性状	検査省略				
48	味						
49	臭気						
50	色度						
51	濁度						

注1 : 過去3年間の水質検査結果が基準値の1/10以下のときは、概ね3年に1回以上とすることが可能な項目。
ただし、水源ごとの確認のためA地区と原水は1年に1回検査を実施。また、本年度はB地区の検査を実施。

注2 : 法令により概ね1ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

注3 : 法令により概ね3ヶ月に1回以上の検査と定められている項目。

※1 原水の水質検査については、「少なくとも毎年1回は定期的に全項目を実施のこと」と定められている。

※2 給水栓水質検査A地区：立野地区、上関地区、米島地区、西田地区の4箇所。

※3 給水栓水質検査B地区：柴野地区、西広谷地区、頭川地区、牧野地区の4箇所。

(2) 基準項目の検査結果

検査機関：富山県和田川水道管理所

番号	項 目	基 準 値	立野地区			上関地区		
			最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
1	一般細菌	100/ml以下	0	0	0	1	0	0
2	大腸菌	検出されないこと	原水(佐野)※1					検出 0回
3	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l以下			0.0003未満			0.0003未満
4	水銀及びその化合物	0.0005mg/l以下			0.00005未満			0.00005未満
5	セレン及びその化合物	0.01mg/l以下			0.001未満			0.001未満
6	鉛及びその化合物	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
7	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l以下			0.001未満			0.001未満
8	六価クロム化合物	0.05mg/l以下			0.005未満			0.005未満
9	亜硝酸態窒素	0.04mg/l以下	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l以下			0.14			0.54
12	フッ素及びその化合物	0.8mg/l以下			0.10			0.09
13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l以下			0.1未満			0.1未満
14	四塩化炭素	0.002mg/l以下			0.0002未満			0.0002未満
15	1,4-ジオキサン	0.05mg/l以下			0.005未満			0.005未満
16	シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l以下			0.004未満			0.004未満
17	ジクロロメタン	0.02mg/l以下			0.002未満			0.002未満
18	テトラクロロエチレン	0.01mg/l以下			0.001未満			0.001未満
19	トリクロロエチレン	0.01mg/l以下			0.001未満			0.001未満
20	ベンゼン	0.01mg/l以下			0.001未満			0.001未満
21	塩素酸	0.6mg/l以下	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
22	クロロ酢酸	0.02mg/l以下	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
23	クロロホルム	0.06mg/l以下	0.013	0.002	0.007	0.003	0.001未満	0.002
24	ジクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.006	0.003	0.005	0.004	0.003未満	0.003未満
25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
26	臭素酸	0.01mg/l以下	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
27	総トリハロメタン	0.1mg/l以下	0.017	0.003	0.009	0.005	0.001未満	0.003
28	トリクロロ酢酸	0.03mg/l以下	0.005	0.003未満	0.004	0.003未満	0.003未満	0.003未満
29	ブロモジクロロメタン	0.03mg/l以下	0.004	0.001	0.002	0.002	0.001未満	0.001
30	ブロモホルム	0.09mg/l以下	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
31	ホルムアルデヒド	0.08mg/l以下	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l以下			0.01未満			0.01未満
33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l以下	0.03	0.01未満	0.02	0.02	0.01未満	0.01
34	鉄及びその化合物	0.3mg/l以下	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
35	銅及びその化合物	1.0mg/l以下			0.01未満			0.02
36	ナトリウム及びその化合物	200mg/l以下			5.5			5.2
37	マンガン及びその化合物	0.05mg/l以下			0.001未満			0.001未満
38	塩化物イオン	200mg/l以下	9.0	6.7	7.8	8.3	5.3	6.7
39	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	300mg/l以下	30	22	26	44	27	36
40	蒸発残留物	500mg/l以下			44			62
41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l以下			0.02未満			0.02未満
42	ジェオスミン	0.00001mg/l以下			0.000002			0.000001未満
43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l以下			0.000001未満			0.000001未満
44	非イオン界面活性剤	0.02mg/l以下			0.005未満			0.005未満
45	フェノール類	0.005mg/l以下			0.0005未満			0.0005未満
46	有機物（全有機炭素（TOC）の量）	3mg/l以下	0.4	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満	0.3未満
47	pH値	5.8以上8.6以下	7.5	7.2	7.4	7.3	6.7	7.0
48	味	異常でないこと			異常なし			異常なし
49	臭気	異常でないこと			異常なし			異常なし
50	色度	5度以下	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
51	濁度	2度以下	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
	水温	(℃)	25.0	5.5	16.0	21.1	5.4	13.7
	残留塩素	(mg/l)	0.63	0.39	0.51	0.60	0.32	0.51

検査機関：富山県和田川水道管理所

米島地区			西田地区		
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
0	0	0	0	0	0
		検出 0回			検出 0回
		0.0003未満			0.0003未満
		0.00005未満			0.00005未満
		0.001未満			0.001未満
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.005未満			0.005未満
0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
0.001	0.001未満	0.001未満	0.002	0.001未満	0.001未満
		0.32			0.24
		0.08未満			0.08未満
		0.1未満			0.1未満
		0.0002未満			0.0002未満
		0.005未満			0.005未満
		0.004未満			0.004未満
		0.002未満			0.002未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
		0.001未満			0.001未満
0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06	0.06未満	0.06未満
0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
0.010	0.003	0.008	0.033	0.006	0.015
0.011	0.004	0.007	0.004	0.003未満	0.003未満
0.004	0.001未満	0.003	0.005	0.002	0.003
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.023	0.010	0.016	0.049	0.018	0.026
0.015	0.003未満	0.008	0.016	0.003	0.008
0.009	0.001未満	0.005	0.013	0.006	0.008
0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満
		0.01未満			0.01未満
0.02	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01	0.02
0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満			0.01未満
		10.1			9.0
		0.001未満			0.001未満
14.9	13.5	14.3	12.8	11.4	12.0
26	18	22	27	21	24
		61			57
		0.02未満			0.02未満
		0.000001未満			0.000001未満
		0.000001未満			0.000001未満
0.005未満	0.005未満	0.005未満			0.005未満
		0.0005未満			0.0005未満
0.9	0.4	0.6	0.7	0.3	0.5
7.1	6.8	7.0	7.4	7.1	7.3
		異常なし			異常なし
		異常なし			異常なし
1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
26.0	5.1	16.5	25.7	6.0	16.4
0.69	0.30	0.53	0.54	0.16	0.37

佐野取水場（原水）		
最 高	最 低	平 均
3	0	1
		検出 0回
		0.0003未満
		0.00005未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.005未満
		0.004未満
		0.001未満
		0.68
		0.09
		0.1
		0.0002未満
		0.005未満
		0.004未満
		0.002未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.001未満
		0.01未満
		0.04
0.03未満	0.03未満	0.03未満
		0.01未満
		5.1
		0.001未満
5.7	4.9	5.3
46	38	43
		73
		0.02未満
		0.000001
		0.000001未満
		0.005未満
		0.0005未満
0.3未満	0.3未満	0.3未満
7.0	6.5	6.7
		異常なし
1度未満	1度未満	1度未満
0.1度未満	0.1度未満	0.1度未満
16.2	11.1	14.2

※佐野は参考データとして掲載。

(3) 毎日検査の結果

検査：一般市民

	下牧野地区 (中田・上関配水区)	荻布地区 (国吉配水区)	西田地区 (伏木配水区)
色	0/365	0/365	0/365
濁り	0/365	0/365	0/365
消毒の残留効果	0/365	0/365	0/365

※ 記載は、不適回数／検査回数

(4) 臭気物質検査の結果（立野、米島、西田）

検査機関：富山県薬剤師会

(単位:mg/l)

採水地点	立野		米島		西田	
項目名 採水年月日	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール	ジエオスミン	2-メチルイソボルネオール
平成28年4月19日	0.000001	0.000001未満	0.000003	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
5月31日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
6月21日	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
7月13日	0.000002	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
8月2日、24日	0.000002	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
9月5日、27日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
10月19日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満	0.000001未満
11月16日	0.000001	0.000001未満	0.000002	0.000001未満	0.000002	0.000001未満
12月20日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
平成29年1月24日	0.000001未満	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
2月21日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満
3月14日	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満	0.000001	0.000001未満

(5) クリプトスポリジウム指標菌検査の結果（佐野取水場）

採水年月日：平成28年6月1日

検査機関：富山県薬剤師会

採水地点 項目名	2号井	3号井	4号井
大腸菌	検出せず	検出せず	検出せず
嫌気性芽胞菌	0CFU/100ml	0CFU/100ml	0CFU/100ml

※ CFUとは、Colony Forming Unitの略称で菌数の単位。

(6) クリプトスポリジウム、ジアルジア検査の結果（佐野取水場）

採水年月日：平成28年6月1日

検査機関：富山県薬剤師会

採水地点 項目名	2号井	3号井	4号井
クリプトスポリジウム	不検出	不検出	不検出
ジアルジア	不検出	不検出	不検出

(7) 水質管理目標設定項目の目標値及び検査結果（佐野水源）

採水年月日：平成28年9月28日

検査機関：富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値	検 査 結 果	検 査 回 数
1	アンチモン及びその化合物	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
2	ウラン及びその化合物	0.002mg/1以下（暫定）	0.0002mg/1未満	1回/年
3	ニッケル及びその化合物	0.02mg/1以下（暫定）	0.001mg/1未満	1回/年
4	欠番			
5	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/以下	0.0004未満	
6	欠番			
7	欠番			
8	トルエン	0.4mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
9	フタル酸ジ（2-エチルヘキシル）	0.08mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
10	亜塩素酸	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
11	欠番			
12	二酸化塩素	0.6mg/1以下		消毒前のため検査を省略
13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/1以下（暫定）	0.001mg/1未満	1回/年
14	抱水クロラール	0.02mg/1以下（暫定）	0.001mg/1未満	1回/年
15	農薬類（総農薬方式）	検出値/目標値の和=1以下	1未満	1回/年
16	残留塩素	1mg/1以下		消毒前のため検査を省略
17	カルシウム、マグネシウム等（硬度）	10mg/1以上100mg/1以下		基準項目として検査を実施
18	マンガン及びその化合物	0.01mg/1以下		
19	遊離炭酸	20mg/1以下		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
21	メチルtert-ブチルエーテル	0.02mg/1以下	0.001mg/1未満	1回/年
22	有機物等（過マンガン酸カリウム消費量）	3mg/1以下		基準項目として検査を実施
23	臭気強度（TON）	3以下		
24	蒸発残留物	30mg/1以上200mg/1以下		
25	濁度	1度以下		
26	pH値	7.5程度		
27	腐食性（ランゲリア指数）	－1程度以上		速やかな検査体制がとれないため検査を減じている
28	従属栄養細菌	2,000CFU/mL以下（暫定）	16CFU/mL	1回/年
29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/1以下	0.001mg/1未満	
30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/1以下		基準項目として検査を実施

※ 富山県水道水質管理計画に基づき、隔年実施。

(別表) 農薬類（水質管理目標設定項目）の検査結果（佐野水源）

採水日：平成28年5月18日

検査機関：富山県衛生研究所

項 目 名	目 標 値	検 査 結 果	用 途
クロロタロニル(TPN)	0.05mg/1以下	0.0005mg/1未満	除草剤
シメトリン	0.03mg/1以下	0.0003mg/1未満	除草剤
ダイムロン	0.8mg/1以下	0.008mg/1未満	除草剤
ピラゾリネート(ピラゾレート)	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
ピリブチカルブ	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
プレチラクロール	0.05mg/1以下	0.0005mg/1未満	除草剤
プロモブチド	0.1mg/1以下	0.001mg/1未満	除草剤
ベノミル	0.02mg/1以下	0.0002mg/1未満	除草剤
ベンゾビシクロン	0.09mg/1以下	0.0009mg/1未満	殺菌剤
ベンフレセート	0.07mg/1以下	0.0007mg/1未満	除草剤

(8) 要検討項目の目標値及び検査結果 (佐野水源)

採水年月日:平成28年9月28日

検査機関:富山県衛生研究所

番号	項 目 名	目 標 値 (mg/l)	結 果	検 査 回 数
1	銀		0.001mg/l未満	1回/年
2	バリウム	0.7	0.07mg/l未満	1回/年
3	ビスマス		0.001mg/l未満	1回/年
4	モリブデン	0.07	0.007mg/l未満	1回/年
5	アクリルアミド	0.0005		検査体制を整備中
6	アクリル酸			
7	17-β-エストラジオール	0.00008 (暫定値)		
8	エチニル-エストラジオール	0.00002 (暫定値)		
9	エチレンジアミン四酢酸 (EDTA)	0.5	0.01mg/l未満	1回/年
10	エピクロロヒドリン	0.0004 (暫定値)	0.0004mg/l未満	1回/年
11	塩化ビニル	0.002	0.0002mg/l未満	1回/年
12	酢酸ビニル		0.001mg/l未満	1回/年
13	2,4-トルエンジアミン			検査体制を整備中
14	2,6-トルエンジアミン			
15	N,N-ジメチルアニリン		0.001mg/l未満	1回/年
16	スチレン	0.02	0.001mg/l未満	1回/年
17	ダイオキシシン類	1pg-TEQ/L (暫定値)		検査体制を整備中
18	トリエチレンテトラミン			
19	ノニルフェノール	0.3 (暫定値)	0.03mg/l未満	1回/年
20	ビスフェノールA	0.1 (暫定値)	0.01mg/l未満	
21	ヒドラジン		0.02mg/l未満	
22	1,2-ブタジエン			検査体制を整備中
23	1,3-ブタジエン			
24	フタル酸ジ (n-ブチル)	0.01	0.001mg/l未満	1回/年
25	フタル酸ブチルベンジル	0.5 (暫定値)	0.05mg/l未満	1回/年
26	ミクロキスチン-LR	0.0008 (暫定値)		検査体制を整備中
27	有機すず化合物	0.0006 (暫定値)		
28	ブロモクロロ酢酸		0.01mg/l未満	1回/年
29	ブロモジクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
30	ジブロモクロロ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
31	ブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
32	ジブロモ酢酸		0.005mg/l未満	1回/年
33	トリブロモ酢酸		0.03mg/l未満	1回/年
34	トリクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
35	ブロモクロロアセトニトリル		0.001mg/l未満	1回/年
36	ジブロモアセトニトリル	0.06	0.001mg/l未満	1回/年
37	アセトアルデヒド		0.002mg/l未満	1回/年
38	MX	0.001		検査体制を整備中
39	キシレン	0.4	0.001mg/l未満	1回/年
40	過塩素酸	0.025		検査体制を整備中
41	パーフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)			
42	パーフルオロオクタン酸 (PFOA)			
43	N-ニトロソジメチルアミン (NDMA)	0.0001		
44	アニリン	0.02		
45	キノリン	0.0001		
46	1,2,3-トリクロロベンゼン	0.02		
47	ニトリロ三酢酸 (NTA)	0.2		

※ 富山県水道水質管理計画に基づき、隔年実施。